

川崎市青少年科学館年報

第 43 号
2024 年度

ANNUAL REPORT OF THE
KAWASAKI MUNICIPAL SCIENCE MUSEUM

No.43
2024-2025

川崎市青少年科学館
(かわさき宙と緑の科学館)

目 次

はじめに	1
第1章 概要	
1 沿革	1
2 施設	2
(1) 施設概要	
① 所在地	
② 敷地面積	
③ 建築	
(2) 各施設	
① 自然学習棟	
② 研究管理棟	
(3) 屋外展示	
3 運営組織及び職員	4
(1) 組織構成	
(2) 職員	
4 川崎市社会教育委員会 青少年科学館専門部会	5
(1) 設置根拠	
(2) 活動内容	
第2章 令和6年度事業報告	
1 利用状況	6
2 収集保存事業	7
(1) 自然関係収蔵資料の分類・整理（台帳化）	7
① 収蔵標本（自然史資料）の整理および配架状況	
② 分類群ごとの標本作製	
(2) G B I F 等国内外機関への自然史資料情報の提供	7
(3) 収蔵庫研究利用実績	7
(4) プラネタリウム番組アーカイブ化	7
(5) 太陽表面観測データ整理	7
(6) 天文資料整理	7
(7) 所蔵図書および文献資料の整理	7
(8) 資料燻蒸	7
(9) 科学実験データ共有化	8
(10) 開発実験器具等の保管	8
3 展示事業	8
(1) 自然	8
① 常設展示	
② リアルタイムな情報発信	
③ 自然史資料による常設展示の更新	
④ 地質の日を記念した～オシ沼切通し多摩ローム層模式露頭剥ぎ取り標本～特別展示	
(2) 天文	9
① プラネタリウム一般投影	
② プラネタリウム一般団体貸切利用「星空自由空間」	
③ 星空ゆうゆう散歩	

④ ベビー&キッズアワー	
⑤ プラネタリウム学習投影	
⑥ 天文関連展示	
(3) 科学	1 7
① 常設展示	
② 企画展示	
③ 特別展示	
4 調査研究事業	1 7
(1) 学芸員・職員等による調査研究	1 7
① 川崎市域の生物調査	
② ムネアカハラヒロカマキリ調査	
③ 川崎市域の星の見え方調査	
④ 天体の観測	
⑤ GIGA 端末用教材整備	
(2) 生田緑地産ホトケドジョウ人工飼育・増殖	1 8
(3) 市域の生物調査および自然史資料(標本)収集・作製	1 8
5 教育普及事業	1 8
おうちで楽しむデジタル科学館	
① おうちでまなぼう!生き物と自然(自然)	
② おうちでプラネタリウム(天文)	
③ おうちでワークショップ(科学)	
(1) 自然	1 9
① 生田緑地観察会	
② サイエンス教室(自然)	
③ 自然サポーター研修会	
④ 地層観察	
⑤ 林の観察	
⑥ 総合的な学習の時間における学習支援	
(2) 天文	2 3
① アストロテラス夜間一般公開	
② 特別観望会	
③ 出前教室(かわさき星空ウォッチング)	
④ 天文サポーター	
⑤ サイエンス教室(天文)	
⑥ プラネタリウムでのイベント	
⑦ 天文講演会	
⑧ アストロテラス公開	
⑨ プラネタリウムワークショップ	
⑩ プラネタリウム発表会	
ー1 市民プラネタリウム発表会	
ー2 高校生によるプラネタリウム発表会	
⑪ プラネタリウム特別投影	
(3) 科学	2 7
① サイエンス教室(科学)	
② サイエンスワークショップ	
ー1 サイエンスワークショップ	
ー2 サイエンスショー	
③ 子ども創意くふう教室	
④ 出前科学実験教室	
⑤ かわさきサイエンスチャレンジ「科学と遊ぼう!ワクワクドキドキ玉手箱」	

⑥ 科学サポーター研修会	
⑦ 出前教室	
⑧ ゆうゆう広場科学実験教室	
⑨ 「ワクワクドキドキ玉手箱」の活用	
(4) 出版事業	3 4
① 川崎市青少年科学館紀要 第35号 論文・報告・記録	
(5) その他	3 4
① レファレンス	
② 新聞記事を含む普及的著作	
6 ネットワーク事業	3 5
(1) 展示・企画	3 5
① 「かわさきの環境・100年ー川崎の発展と環境の歴史を振り返り未来を 考える企画展ー」	
② F I E L D M U S E U M展：親子で楽しく学べるカガクおもちゃ	
③ 「メキシコデー」	
(2) 調査研究・収集保存	3 5
① 川崎市域の生物調査	
(3) 学習支援	3 6
① 職場体験・職業インタビュー	
② 中学校連合文化祭開催への協力	
③ 教員研修会	
④ 博物館実習	
(4) 地域振興・生田緑地内	3 7
① 川崎市立多摩図書館との連携事業「物語でめぐる星の世界 その9 ～七夕の夜に～」	
② 多摩区民祭	
③ 生田緑地お月見フェスタ	
④ 日本民家園との連携事業「七夕体験」「お月見デー」の実施	
⑤ 川崎天文同好会市民天文講演会	
⑥ 宮前市民館「夏休みこどもあそびランド」	
⑦ 高津市民館 平和・人権・男女平等推進学習「オソレを追求してみよう」	
⑧ 宮前市民館菅生分館「児童室であそぼうD a y」	
⑨ 高津市民館 シニアの社会参加支援事業「市民科学（シチズンサイエンス）に参加しよう」	
⑩ ノクティプラザ星空観望会	
(5) 生田緑地内施設及び指定管理者との広報活動の推進、各施設の回遊性の向上	3 8
① 夏休み生田緑地スタンプラリー	
② 生田緑地関係者による連携・協力	
(6) 博物館連携	3 8
7 広報活動	3 9
(1) ホームページアクセス数等	3 9
(2) 外部メディアにおける報道・掲載数	3 9
8 他施設交流	3 9
第3章 資料	
1 刊行物	4 0
2 利用案内	4 0

はじめに

川崎市青少年科学館は、生田緑地（179.7ha）に立地する、市内唯一の自然科学系の登録博物館である。

平成 24 年 4 月 28 日に通称「かわさき^{そら}宙と緑の科学館」としてリニューアルオープンし、最新鋭のプラネタリウム設備および一新された展示設備等を備えた自然学習棟、調査研究や資料収集等の設備を備えた研究管理棟から成っている。

館では、これらの設備や周囲の自然環境などを活用しながら、自然、天文、科学の各分野において、教育普及、調査研究、資料の収集保存等に取り組んでいる。



第 1 章 概要

1 沿革

年月日		沿革
昭和 44 (1969) 年	10月	(仮称) こども科学館構想
46 (1971) 年	8月15日	プラネタリウム館開館
	11月21日	D51 型蒸気機関車引渡式
47 (1972) 年	7月 1日	川崎市青少年科学館協議会設置
	7月21日	全国科学博物館協会・日本博物館協会・日本天文学会加入
48 (1973) 年	6月15日	神奈川県博物館協会加入
49 (1974) 年	4月27日	日本プラネタリウム協会加入
	7月 3日	青少年科学館本館基本構想答申
55 (1980) 年	2月	プラネタリウム機種更新 (GMⅡ-16-T)
57 (1982) 年	2月27日	青少年科学館本館開館 天体観測室設置
	5月28日	博物館登録
58 (1983) 年	3月20日	青少年科学館本館展示室開館
	4月 1日	第 1 次川崎市自然調査開始
63 (1988) 年	4月 1日	第 2 次川崎市自然調査開始
平成 3 (1991) 年	4月 1日	第 3 次川崎市自然調査開始
5 (1993) 年	4月 1日	施設の管理運営を(財)川崎市市民ミュージアムに委託 (平成 11 年 4 月から(財)川崎市博物館振興財団に名称変更、 平成 17 年 4 月から(財)川崎市生涯学習財団に統合)
7 (1995) 年	4月 1日	第 4 次川崎市自然調査開始
10 (1998) 年	3月31日	青少年科学館基本構想策定
11 (1999) 年	4月 1日	第 5 次川崎市自然調査開始
15 (2003) 年	4月 1日	第 6 次川崎市自然調査開始
	11月 1日	メガスターⅡ公開 (平成 16 年 4 月 1 日から通年公開)
17 (2005) 年	3月31日	生田緑地整備基本計画策定 (環境局)
18 (2006) 年	4月 1日	施設の管理運営を(財)川崎市生涯学習財団から直営に移行
19 (2007) 年	4月 1日	第 7 次川崎市自然調査開始
20 (2008) 年	11月	青少年科学館改築基本計画策定
21 (2009) 年	3月	青少年科学館改築基本設計
22 (2010) 年	3月	青少年科学館改築実施設計
	8月	改築工事開始
23 (2011) 年	10月 1日	改築工事に伴い休館 (平成 24 年 4 月 27 日まで)
24 (2012) 年	1月	市民公募により決定した通称「かわさき宙(そら)と緑の科学館」、愛称「サイエンスプリン」、マスコットキャラクター「かわさきぷりん」の使用開始
	3月	川崎市青少年科学館運営基本計画策定、改築工事終了
	4月28日	リニューアルオープン、MEGASTAR-Ⅲ FUSION 公開
25 (2013) 年	4月	指定管理者制度導入 (学芸部門は直営) 移動天文車「アストロカー」導入 (出前天文観測教室に利用)
30 (2018) 年	4月	指定管理者制度 第 2 期開始
令和 3 (2021) 年	8月	開館 50 周年
5 (2023) 年	3月	第 2 期川崎市青少年科学館運営基本計画策定
	4月	指定管理者制度 第 3 期開始
6 (2024) 年	11月 1日	全国都市緑化祭 佳子内親王殿下 御来館

2 施設

(1) 施設概要

① 所在地

川崎市多摩区枳形 7 丁目 1 番地 2

② 敷地面積

3854.40 m²

③ 建築

自然学習棟

建築年月日 平成 24 年 3 月 22 日

建築構造 鉄筋コンクリート造、一部 鉄骨造 3 階建て

建築面積 1528.52 m²

研究管理棟

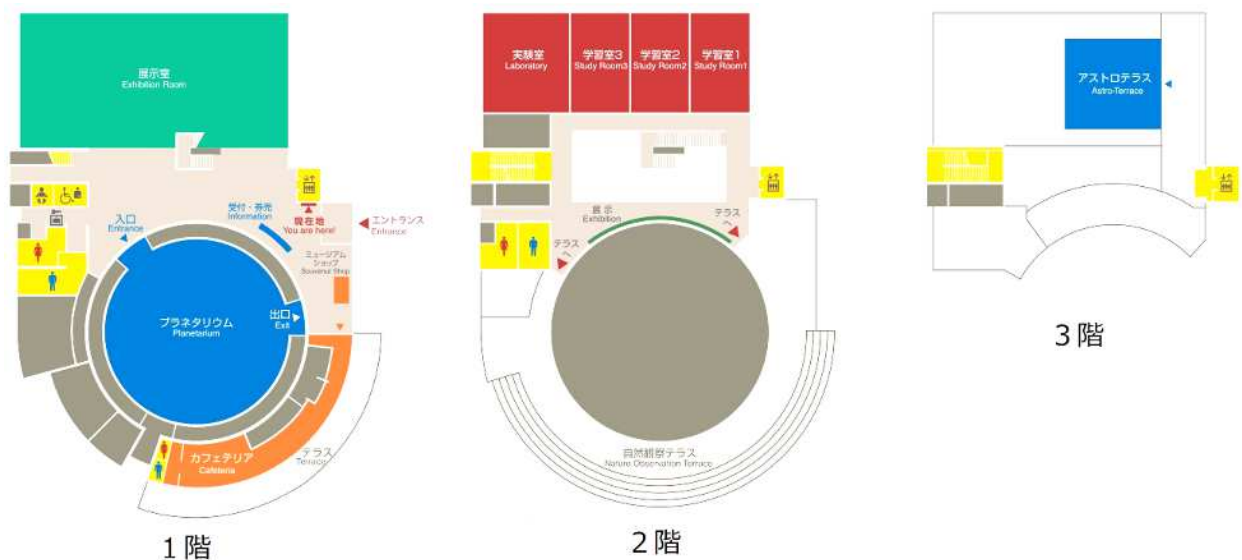
建築年月日 昭和 57 年 2 月 27 日(平成 24 年 3 月 30 日改修)

建築構造 鉄筋コンクリート造 2 階建て

建築面積 617.43 m²

(2) 各施設

① 自然学習棟



自然学習棟各室別面積

展示室	川崎の自然・生物等に関する展示物を設置している。
プラネタリウム	「MEGASTAR-III FUSION」により、リアルな星空を投影。本物の夜空で体験するような空気感を再現している。
学習室	学習会、講演会、企画展示等を行うための設備を備えている。
実験室	基礎から応用まで様々な科学実験を可能とする設備を備えている。

自然学習棟 (延床面積 2149.29 m ²)			
1 階	1509.17 m ²	2 階	577.78 m ²
展示室	379.89 m ²	学習室 1	64.08 m ²
プラネタリウム	388.62 m ²	学習室 2	62.01 m ²
ホール	248.61 m ²	学習室 3	62.01 m ²
カフェテリア	114.74 m ²	実験室	92.93 m ²
その他	377.31 m ²	その他	296.75 m ²
		3 階	62.34 m ²

②研究管理棟



研究管理棟各室別面積

標本製作室	標本整理のための作業台及び標本作成のための設備を備えている。
展示製作室	展示資料の更新作業等を行うための設備を備えている。
収蔵庫	生田緑地内および川崎市域等で収集された標本類を適切に保存するための設備を備えている。
調査研究室	職員、市民団体が自然に関する調査研究を行うための設備を備えている。
天体観測室	40 cm反射望遠鏡、天体撮影装置等、天文の調査研究を行うための設備を備えている。

研究管理棟（延床面積 929.00 m ² ）			
1 階	544.12 m ²	2 階	365.56 m ²
事務室	89.66 m ²	調査研究室	104.10 m ²
標本製作室	46.40 m ²	天体観測室	41.26 m ²
展示製作室	34.97 m ²	図書資料室	83.76 m ²
収蔵庫	144.00 m ²	その他	136.44 m ²
その他	229.09 m ²	屋上	19.32 m ²

渡り廊下（研究管理棟～自然学習棟）	38.36 m ²
-------------------	----------------------

（3）屋外展示

IDI 過熱テンダー機関車（D51 408 号機）

昭和 15 年 4 月 12 日、日本車輛製造株式会社で製造され、北陸線・山陽線・山手線などで主に貨物輸送に活躍した。

昭和 45 年 11 月、新鶴見機関区で廃車となり、昭和 46 年 10 月、青少年科学館に生きた教材（愛称：でこちゃん号）として展示されることになった。国鉄大宮工場で解体され、30 t 積みトレーラー 3 台、8 t 積みトラック 4 台に分けて運搬され、組立の上設置された。

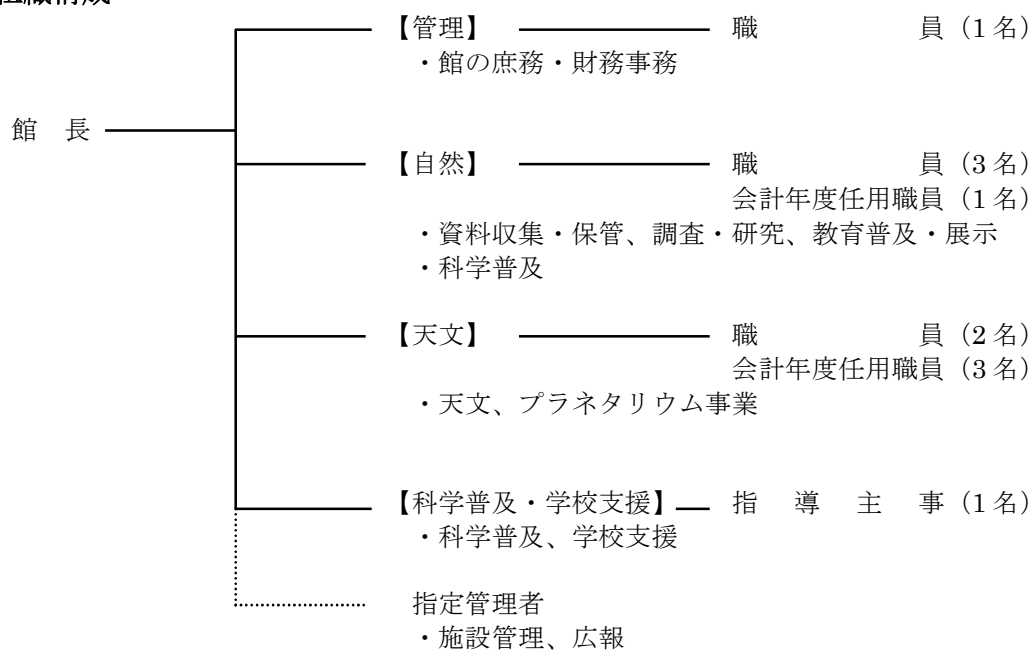
平成 23 年 3 月、アスベスト対策工事实施。



（最大 1,200 馬力、全長 19.5 m、高さ 3.9 m、幅 2.8 m、機関車空車 70 t、炭水車空車 19 t）

3 運営組織及び職員

(1) 組織構成



(2) 職員

(令和6年4月1日現在)

	氏名	職名	担当
館長	久保 慎太郎	館長 (事務職員)	館総括
管理	渡邊 美里	担当係長 (事務職員)	管理、庶務
自然	高中 健一郎 齋藤 紫保 服部 隆博 津田 由美子	担当係長 (技術職員・学芸員) 主任 (事務職員) 主任 (事務職員・再任用短時間) 会計年度任用職員	自然科学班総括
天文	弘田 澄人 内藤 武 田中 里佳 村上 ひろ子 三浦 飛未来	担当係長 (技術職員・学芸員) 職員 (技術職員・学芸員) 会計年度任用職員 会計年度任用職員 会計年度任用職員	天文班総括
科学普及・学校支援	清水 史音	指導主事	

※指定管理者除く



4 川崎市社会教育委員会 青少年科学館専門部会（旧称：川崎市青少年科学館協議会）

（１）設置根拠

青少年科学館の円滑な運営を図るため設置されている川崎市青少年科学館協議会は、川崎市の全庁的な附属機関の見直しに伴い、平成 28 年度より川崎市社会教育委員会議の「専門部会」に位置付けられた。委員定数は 10 名以内。市内の学校教育職員、社会教育関係者、学識経験者及び公募市民の合計 10 名で構成されており、令和 6 年度は次のとおり協議を行った。

（根拠法令）

- ・川崎市社会教育委員条例第 3 条
- ・川崎市社会教育委員会委員会規則第 6 条

青少年科学館専門部会委員名簿（任期：令和 6 年 5 月 1 日～令和 8 年 4 月 30 日） ◎部会長 ○副部会長

氏名	役職名	氏名	役職名
高橋 泉	中学校教育研究会理科部会 部会長（王禅寺中央中学校 校長）	常喜 豊	昭和女子大学名誉教授 （動物生態学）
菅原 隆宏	小学校理科教育研究会 会長（稗原小学校 校長）	佐藤 武宏	県立生命の星・地球博物館 学芸部長 （貝類学・甲殻類学・機能形態学）
南條 邦子○	公募市民	山岡 均	国立天文台天文情報センター 広報室長／准教授（天文学）
間渕 秀和	公募市民	栗芝 正臣	専修大学 ネットワーク情報学部 准教授（デザイン学）
眞壁 総子◎	特定非営利活動法人 ままとんきっず 理事長 （家庭教育）		

（２）活動内容

開催日	会場	主な内容
令和 6 年 6 月 28 日（金）	自然学習棟学習室	令和 6 年度事業計画
11 月 13 日（水）	自然学習棟学習室	令和 6 年度事業計画中間報告
12 月 5 日（木）～ 20 日（金）	科学館内外	各委員による個別の事業視察
令和 7 年 3 月 24 日（月）	自然学習棟学習室	令和 6 年度事業評価

第2章 令和6年度事業報告

1 利用状況

		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10月	11月	12月	1 月	2 月	3 月	合計		
入館者数		20,528	25,045	19,285	15,970	15,948	20,408	25,531	28,586	16,449	15,757	17,357	24,331	245,195		
入館者数のうち	プラネタリウム観覧者数	5,105	7,767	7,748	7,269	7,012	7,725	7,488	7,259	5,642	5,835	6,482	6,588	81,920		
	プラネタリウム観覧者数内訳	学習投影	0	1,645	2,380	893	0	1,663	1,836	1,605	1,413	1,423	1,049	639	14,546	
		一般投影	5,105	6,122	5,368	6,376	7,012	5,952	4,462	5,654	3,931	4,412	5,368	5,687	65,449	
		一般投影観覧者数内訳	一般	2,816	3,530	3,195	3,364	3,754	3,479	2,581	3,287	2,246	2,552	3,087	3,152	37,043
			高校・大学生	537	645	538	459	514	487	530	703	564	468	194	557	6,196
			65歳以上	129	222	222	206	301	247	143	270	159	153	629	269	2,950
			中学生以下	1,623	1,725	1,413	2,347	2,443	1,739	1,208	1,394	962	1,239	1,458	1,709	19,260
		特別投影						110	1,190		298		65	262	1,925	
	講座等参加者数	443	699	441	813	782	1,139	1,004	833	488	623	875	421	8,561		
	アストロテラス公開時入場者数	500	408	146	0	231	375	399	657	1,024	686	937	473	5,836		
館外活動参加者数		47	72	282	138	794	324	1,678	1,405	1,565	1,091	614	453	8,463		
利用者数合計		20,575	25,117	19,567	16,108	16,742	20,732	27,209	29,991	18,014	16,848	17,971	24,784	253,658		
開館日数		26	26	26	25	23	25	29	26	24	24	23	25	302		
1日平均利用者数		791	966	753	644	728	829	938	1,154	751	702	781	991	840		

年度別利用者の推移

年度	入館者数	入館者数のうち			館外活動 参加者	利用者総数	(企画展)※
		プラネタリウム	アストロテラス	講座等参加者			
平成24年度	367,238	148,693	51,171	16,197	18,630	385,868	
25年度	301,399	125,739	29,338	12,904	16,296	317,695	
26年度	292,238	115,819	24,659	14,548	17,025	309,263	
27年度	293,333	110,824	21,198	11,474	14,526	307,859	
28年度	283,423	104,187	21,147	11,115	12,486	295,909	
29年度	288,130	106,456	20,179	11,867	13,140	301,270	
30年度	271,761	108,205	16,766	15,115	13,562	285,323	
令和元年度	251,346	95,072	13,903	10,089	10,677	262,023	
令和2年度	178,245	44,923	3,151	3,783	5,109	183,354	
令和3年度	253,177	68,417	5,716	5,129	5,008	258,185	8,547
令和4年度	249,649	66,102	3,279	5,352	7,754	257,403	13,336
令和5年度	238,240	78,178	4,358	8,484	8,725	246,965	7,926
令和6年度	245,195	81,920	5,836	8,561	8,463	253,658	7,677

※ 平成24年度リニューアルオープン

※ 令和3年度から、学習室で実施した企画展の観覧者数を掲載

2 収集保存事業

(1) 自然関係収蔵資料の分類・整理（台帳化）

① 収蔵標本（自然史資料）の整理および配架状況

電子台帳への登録について、昆虫標本は 315 点を登録し、すべて既存資料であり、植物標本は 646 点を登録し、すべて新規作製資料である。

② 分類群ごとの標本作製

資料収集として剥製及び標本化を行い、哺乳類 10 点、鳥類 9 点、昆虫 900 点、植物 646 点、計 1,565 点を新規に作製した。

(2) GBIF 等国内外機関への自然史資料情報の提供

S-Net（サイエンスミュージアムネット）および GBIF（地球規模生物多様性情報機構）にて収蔵資料の情報を国内外へ公開するために、(独) 国立科学博物館へ標本データ 1,150 点を提供した。S-Net は、(独) 国立科学博物館が運営するウェブサイトであり、全国の自然史系博物館等が所蔵する「自然史標本」の情報等を国内向けにデータ公開している。GBIF は、(独) 国立科学博物館を中心に推進している自然史標本データ整備事業であり、生物多様性に関する情報を各国、各機関で収集し、ネットワークを通じて全世界的に相互活用することを目的とする国際協力による科学プロジェクトである。プロバイダごとにデータが集積され、その数は GBIF 全体では約 30 億件（2025 年 2 月時点）に達している。

(3) 収蔵庫研究利用実績

外部研究者による収蔵資料（標本）の研究に伴う収蔵庫利用や見学の内訳は、以下の通りである。

※「特定非営利活動法人かわさき自然調査団」による利用実績は、のべ 40 件 219 人である。

利用日	利用者（機関・団体・個人）	利用人数
4 月 19 日（金）	堀内慈恵（神奈川県植物誌調査会）	1
5 月 17 日（金）	堀内慈恵（神奈川県植物誌調査会）	1
7 月 3 日（水）	堀内慈恵（神奈川県植物誌調査会）	1
8 月 27 日（火）	堀内慈恵（神奈川県植物誌調査会）	1
11 月 8 日（金）	槐 真史（神奈川県レッドリスト選定・評価委員会）	1
1 月 9 日（木）	堀内慈恵（神奈川県植物誌調査会）	1
1 月 16 日（木）	堀内慈恵（神奈川県植物誌調査会）	1
1 月 24 日（金）	堀内慈恵（神奈川県植物誌調査会）	1
2 月 27 日（木）	堀内慈恵（神奈川県植物誌調査会）	1
合計		9

(4) プラネタリウム番組アーカイブ化

番組制作時に収集した資料と投影番組の素材、プログラム等をアーカイブ化しシステムに保存した。

(5) 太陽表面観測データ整理

アストロテラス太陽望遠鏡による太陽の白色光と H α 光の観測を継続して実施している。そのデータをハードディスクに保存整理した。

(6) 天文資料整理

元東京天文台講師の富田弘一郎氏から寄贈された天文資料の整理を引き続き実施した。太陽黒点スケッチ約 400 点のデジタル化を行った。

(7) 所蔵図書および文献資料の整理

交換あるいは寄贈を受けた雑誌や図録などは、発行元の各館または施設ごとに設置した紙箱（ボックス）に逐次収納している。

担当職員 津田由美子 村上ひろ子（受入・記録・仮配架）

(8) 資料燻蒸

令和 6 年 7 月 7 日から 7 月 12 日まで、酸化プロピレン・アルゴン混合ガスによる殺虫、殺卵、殺カビを目的とした収蔵庫の燻蒸を行った。これに伴い、7 月 9 日（火）を臨時休館とした。

（９）科学実験データ共有化

科学実験教室やサイエンスワークショップごとに報告される報告書の管理及び実践事例等の収集を行った。科学ボランティア団体が相互に活用できるよう、科学工作を扱ったサイエンスワークショップ計画書の整理・収集を進め、「令和６年度 実践事例集」を作成した。

（１０）開発実験器具等の保管

玉手箱の管理と保管、利便性の向上のため、科学実験教室で使用する消耗品などの補充について各科学市民団体の定例会にて確認し、使用できる備品・消耗品の整理を実施した。

３ 展示事業

（１）自然

① 常設展示

川崎の自然を１階展示室で「川崎の大地」「丘陵の自然」「街の自然」「多摩川の自然」「生田緑地ギャラリー」と５つのコーナーに分けて紹介した。

「川崎の大地」…生田緑地約１００万年の歴史を約５分の１に縮小した８ｍの「地層タワー」で再現。有孔虫化石の顕微鏡観察。川崎市内で発掘されたアケボノゾウ（*Stegodon aurorae*）の臼歯化石（市重要天然記念物（「カントウゾウ（*Parastegodon kwantoensis*）」基準（ホロタイプ）標本として・昭和４８年３月１４日指定）や、飯室層（上総層群）から産出する代表的な化石の展示。

「丘陵の自然」…川崎の丘陵地で見られるさまざまな動植物を、季節ごとに分類して展示。谷戸に生息する生物についてジオラマで生態を解説しているほか、里山で見られる代表的な生物を、柱状展示等で見せている。壁面には、里山の「生態系」をイメージした展示。

「街の自然」…川崎で暮らしているハクビシンやアライグマの剥製標本展示のほか、都会に適応した生物の代表として、ハシブトガラスやセイヨウタンポポなどを生態展示で見せている。都会で見られるセミ類や鳥類などは、音声を活用した展示を行っている。

「多摩川の自然」…多摩川１３８ｋｍの始まりから終わりまでを、立体地図と断面図で展示。多摩川の上流から下流、河口までの生き物（水生生物や鳥類など）や石の状態、河口干潟などを展示。

「生田緑地ギャラリー」…生田緑地に生息する生き物たちを、標本や写真・レプリカで紹介。引出し展示を多用し、生物から地層の剥ぎ取りに至るまで、幅広く実物（標本）を展示している。



② リアルタイムな情報発信

生田緑地の自然について、日常的に観察・撮影した写真等のリアルタイムな情報発信（受付横「緑地案内ボード（緑地マップ）」を活用）を定期的の実施し、２週に１回の頻度で更新した。また、SNSを活用し、自然情報や展示紹介など３９回更新した。

③ 自然史資料による常設展示の更新

生田緑地の動植物を季節ごとに展示する「生田緑地の四季だより」の写真キャプションとともに４回更新し、計３２点を展示した。

自然ピックアップ展示の更新では、サイエンスワークショップの題材を活用しながら、実物や資料を展示するとともに、SNSで周知した。

自然ピックアップ展示のテーマ



1	生田緑地の植物（春）	5	生田緑地の植物（夏）	9	生田緑地の植物（冬）
2	地層	6	葉脈標本	10	骨格標本（タヌキ）
3	ダンゴムシ	7	生田緑地の植物（秋）	11	剥ぎ取り標本
4	セミの抜け殻	8	くつつくタネ		

④ 地質の日を記念した～オシ沼切通し多摩ローム層模式露頭剥ぎ取り標本～特別展示

5月10日の地質の日を記念して、昨年度、川崎市地域文化財に決定された「オシ沼切通し多摩ローム層模式露頭剥ぎ取り標本」の7点のうち1点を、5月19日に特別展示として限定公開した。

開催日：5月19日（日）

開催時間：14:00～16:00

延べ観覧者数：487人

会場：学習室1・2

観覧料：無料



（2）天文

① プラネタリウム一般投影

市民への天文知識普及を目的とし、定期的に新番組制作の上、その時季に見られる天文現象なども交えながら、解説員のマニュアル操作・生解説によるきめ細かい投影を行った。

一般向け投影（平日 15:00～、土日祝日 12:00～、15:00～）

	投影話題	内容
4月	ほうき星がやってくる	10月に明るくなると予想される紫金山アトラス彗星など、彗星の特徴や見え方について
5月	コンピュータの中の宇宙	デジタルプラネタリウムの特徴やコンピュータシミュレーションによって再現する宇宙を紹介
6月	X線で見える宇宙	高エネルギーの天体などX線によって見えてきた宇宙の姿を紹介
7月	かわさきの星空 100年	市制100周年を記念し、この100年間の主な天文現象や市の発展を振り返る
8月	天の川はどこにある？	光害の影響がない天の川が見える環境と銀河の姿について解説
9月	月を見上げて	中秋の名月にちなみ、月の模様や形、月から見る星空などを紹介
10月	渦巻星雲の正体	アンドロメダ星雲が銀河のひとつであることを裏付けたケフェウス型変光星と宇宙の広がり解説
11月	“食”の秋	日食やベテルギウス食、土星食など様々な食現象を紹介
12月	太陽の素顔	黒点に見られる太陽活動の変化や太陽風によっておこるオーロラについて
1月	火星の月を見に行こう！	火星接近に関連し、火星表面の様子や2つの衛星について紹介
2月	宇宙の爆発と衝突	超新星など宇宙で起こる爆発や銀河の衝突を取り上げ星形成につながることを解説
3月	星空の名脇役たち	新しい星座、目立たない星座などに焦点を当て、それらの見どころや設定された経緯などを解説

フュージョン投影「過去と未来への旅」「宇宙へ ～かわさき発、星空の旅～」

(土日祝日 10:30、水曜日・第1木曜日 13:30 一般投影にて投影)

市制 100 周年を記念するフュージョン新番組を制作し、令和 7 年 3 月 22 日(土)から公開した。

子ども向け投影 (土日祝日 13:30)

	投影話題
～4月21日	おたんじょうびの星座たち
4月27日～6月	ドーナツ星雲をつくろう!?
7月～8月	もぐらくんとおつきさん/夏の星空さんぽ
9月～10月	ほうき星とたいようけいたんけん
11月～12月	流れ星み一つけた!
1月～2月	ももんがさんとおほしさまじゅーす
3月	おたんじょうびの星座たち



② プラネタリウム一般団体貸切利用「星空自由空間」

世界最高水準のプラネタリウム機「メガスターⅢフュージョン」の更なる活用を図り、プラネタリウムの魅力を発信するため、プラネタリウムを団体で貸切り、投影を楽しむことができる「星空自由空間」を実施した。

リクエストに応じた投影、全天周プロジェクターによる持込み映像上映等のほか、障がい者、福祉施設などで他の来館者に気兼ねなく利用してもらうなど、幅広い活用を想定している。

■利用方法等	
対 象 団 体	原則として 20 人以上の団体 (例: 福祉施設、企業、生涯学習団体等)
利 用 日 時	平日 (火～金) の 10:00～14:30 (ただし、学習投影実施時間帯、休館日等を除く。)
予 約 方 法	利用希望日の 3 か月前から 1 か月前まで電話又は来館にて受付
投 影 内 容	利用団体の希望、リクエストに基づき、事前に当館と打合せ・調整
利 用 料 (観 覧 料)	45 分間ごとに 1 人 600 円、中学生以下無料 例: 10:00～11:20 (80 分利用) の場合 → 一般 1,200 円/人 別途、障がい者、高齢者等の利用については利用料を減免
利 用 事 例	6 月 13 日 (木) 10:00～12:00 団体名 神奈川ビューティーアンドビジネス専門学校 参加者 71 人 内容 学生の交流行事として留学生の出身地の星空の投影等を実施した。 10 月 10 日 (木) 10:30～12:00 団体名 ぽらぽら 参加者 40 人 内容 プラネタリウムの星空と全天映像の下での音楽演奏を実施した。 11 月 13 日 (水) 11:15～12:00 団体名 狛江聞こえにくい人のふれあいの会 参加者 23 人 内容 聴覚障害者向けに字幕付きの投影を実施した。

③ 星空ゆうゆう散歩

元科学館職員の國司眞氏を講師に迎えたシニア向け投影を下記の通り実施した。

対 象 中学生以上観覧可能 (8月を除く毎月第3木曜日 13:30～ 定員：200名)

講 師 國司眞氏

開催日	投影話題	内容	参加人数
4月18日(木)	黄道12星座と黄道12宮	黄道12星座と12宮の違いを紹介し、地球の歳差運動について解説	132
5月16日(木)	春の星座ベスト3	大きな星座をうみへび座、おとめ座、おおぐま座の順に紹介	119
6月20日(木)	日時計と星時計	時の記念日にちなんで地球の自転、公転によって伴う天体の動きを解説	153
7月18日(木)	天の川の旅	天の川に沿って星空散歩し、銀河系に住んでいることを感じる	153
9月19日(木)	見えるかな？ 紫金山・アトラス彗星	紫金山・アトラス彗星の見え方、歴代の大彗星を紹介	130
10月17日(木)	悪魔の星「アルゴル」と不思議な星「ミラ」	食変光星アルゴルと脈動変光星ミラについて解説	146
11月21日(木)	宵の明星・明けの明星	宵の明星として見え始めた金星について解説	127
12月19日(木)	エリダヌス座の流れ	秋から冬の星座に流れるエリダヌス川について解説	127
1月16日(木)	2025年の星空散歩	2025年に起こる主な天文現象	126
2月20日(木)	24節気と光の春	地球の公転と季節の変化を節気と季節の言葉とともに解説	172
3月13日(木)	土星の環が消える？	土星の環の消失について解説	137
合計			1,522

④ ベビー&キッズアワー

未就園児とその保護者がともに楽しめる投影を実施した。新型コロナウイルス感染症予防のため中止していたが、7月から再開した。

開催日	参加人数
4月17日(水)	28
5月2日(木)	43
5月15日(水)	53
6月6日(木)	57
6月19日(水)	63
7月4日(木)	94
7月17日(水)	53
9月5日(木)	26
9月18日(水)	37
10月3日(木)	72
11月7日(木)	51
11月20日(水)	32
12月5日(木)	123
12月18日(水)	70
1月15日(水)	79
2月6日(木)	86
2月19日(水)	100
3月6日(木)	130
合計	1,197

⑤ プラネタリウム学習投影

小学校、中学校、高等学校を対象に学習指導要領に準拠した投影を、また、幼稚園、保育園を対象に「子ども向け投影」を行った。（4月を除く平日3回10:00～、11:15～、13:00～）

学習投影内容

対象	投影内容
小学校1・2年生	季節ごとの星空物語
小学校3年生	星空と月の世界
小学校4年生	月の満ち欠け 星の動きや明るさ
小学校5年生	四季の星座
小学校6年生	太陽や月の表面 太陽の位置と月の形
中学生	地球の自転と公転 太陽系と恒星
高校生	惑星視運動 歳差

幼稚園・ 保育園児	5月	ドーナツ星雲をつくろう！？
	6月～7月	たなばたものがたり
	8月～10月	ほうき星とたいようけいたんけん
	11月～12月	もぐらくんとおつきさん
	1月～2月	ももんがさんとおほしさまじゅーす
	3月	おたんじょうびの星座たち

学習投影利用団体数

	団体数	利用者数
4月	実施なし	
5月	23	1,668
6月	32	2,412
7月	13	906
8月	0	0
9月	21	1,684
10月	29	1,865
11月	29	1,634
12月	17	1,430
1月	19	1,442
2月	19	1,068
3月	18	657
合計	220	14,766

学習投影実施状況

月	実施日	学校・団体名	学年
5月	9日(木)	登戸ゆりのき保育園	
	14日(火)	川崎市立片平小学校	4
		川崎市立田島支援学校桜校 中学部	2
	21日(火)	川崎市立鷺沼小学校	4
		狛江市立狛江第一小学校	2
		川崎市立鷺沼小学校	4
	23日(木)	宿河原もりのこ保育園	
		仙川教会子どもの家	
		川崎市立西丸子小学校	3
	24日(金)	調布市立下布田保育園	
		至誠館ゆりがおか保育園	
		宿河原幼稚園	
		桐光学園寺尾みどり幼稚園	
		調布市立多摩川小学校	3
	28日(火)	川崎市立千代ヶ丘小学校	4
		西三田幼稚園	
		川崎市立殿町小学校	4
	29日(水)	こどもの丘保育園	
		健爽学園ゆりかご幼稚園	
		川崎めぐみ幼稚園	
6月	30日(木)	川崎市立西野川小学校	4
	31日(金)	狛江みずほ幼稚園	
		大和市立緑野小学校	3
	4日(火)	神奈川県立鶴見支援学校 中学部	3
		丸山幼稚園	
	5日(水)	白鳥保育園	
		健爽学園ゆりかご幼稚園	
		川崎めぐみ幼稚園	
	7日(金)	社会福祉法人紫峰会南いくた保育園	

		町田市立町田第一小学校	4
		矢の口幼稚園	
	11 日(火)	川崎市立中央支援学校 稲田分教室	
		たちばな幼稚園	
		川崎市立南加瀬小学校	4
	12 日(水)	川崎市立柿生小学校	4
		有馬白百合幼稚園	
	18 日(火)	川崎市立戸手小学校	4
		学校法人田園学園川崎たまがわ幼稚園	
		富士見幼稚園	
		緑の杜保育園	
	25 日(火)	河合塾学園ドルトンスクール東京 (幼稚園)	
		洗足学園大学付属幼稚園	
		学校法人南嶺学園認定こども園こうりんじ幼稚園	
		ちよがおか幼稚園	
		川崎市立新城小学校	4
	26 日(水)	大田区立東六郷小学校	4
		川崎若葉幼稚園	
		宮崎二葉幼稚園	
	27 日(木)	野川ほのぼの保育園	
		宮崎台幼稚園	
	28 日(金)	そらまめ保育園	
		グリーンフォレスト神木保育園	
		潮見台みどり幼稚園	
		桐光学園みどり幼稚園	
		川崎市立下沼部小学校	4
7 月	3 日(水)	スリースターズインターナショナルスクール (保育園)	
		川崎おおぞら保育園・武蔵小杉おおぞら保育園・阿佐ヶ谷たいよう保育園・国立たいよう保育園	
		津田山幼稚園	
		ナーサリールームベリーベア鷺沼 annex (保育園)	
	5 日(金)	川崎市立旭町小学校	4
		調布多摩川幼稚園	
		川崎青葉幼稚園	
		川崎市立南原小学校	4
	10 日(水)	川崎市立西梶ヶ谷小学校	4
		神奈川県立鶴見支援学校 岸根分教室	3
	11 日(木)	川崎市立御幸小学校	4
		サクラノ幼稚園	
		川崎市立御幸小学校	4
9 月	3 日(火)	川崎市立西有馬小学校	4
		ひばり幼稚園	
		川崎市立西有馬小学校	4
	4 日(水)	川崎市立井田小学校	4
	6 日(金)	川崎市立梶ヶ谷小学校	4
		川崎市立梶ヶ谷小学校	4
	10 日(火)	川崎市立さくら小学校	4
		川崎市立木月小学校	4
	11 日(水)	学校法人長沼スクール東京日本語学校	
	12 日(木)	川崎市立末長小学校	4
		川崎市立末長小学校	4
		川崎市立西御幸小学校	4
	25 日(水)	川崎市立生田小学校	4
		スカイクレストインターナショナルスクール(保育園)	
	26 日(木)	梶ヶ谷幼稚園	

		川崎市立坂戸小学校	4
	27 日(金)	川崎市立宿河原小学校	4
		梶ヶ谷幼稚園	
		マジオたんぼぼ保育園下平間	
		木下の保育園元和泉	
		川崎市立百合丘小学校	4
10 月	1 日(火)	川崎市立宮崎小学校	4
		川崎市立宮崎小学校	4
		川崎市立宮崎小学校	4
	4 日(金)	川崎市立犬蔵小学校	4
		川崎市立宮前小学校	4
		こどものいえもも保育園	
		アスク向ヶ丘遊園南保育園	
	8 日(火)	神奈川県立麻生支援学校	2
		神奈川県立高津支援学校	3
		社会福祉法人小桜会たまプラーザ小桜愛児園	
	9 日(水)	川崎市立三田小学校	4
	10 日(木)	森村学園初等部	3
	22 日(火)	らいらく保育園	
		川崎市立大戸小学校	4
		玉川幼稚園	
		川崎さくら幼稚園	
	23 日(水)	川崎市立白幡台小学校	4
		川崎市立中学校連合文化祭（理科部）	
	24 日(木)	神奈川県立麻生支援学校 中学部	1
		ポピンズナーサリースクール百合ヶ丘	
		ナーサリールームベリーベアー宮崎台	
	25 日(金)	ういず宿河原保育園	
		グリーンフォレスト神木保育園	
		川崎市立稲田小学校	4
		川崎市立西丸子小学校	6
	29 日(火)	川崎市立宮前平小学校	4
		セントメリーズインターナショナルスクール	5
	30 日(水)	西有馬おひさま保育園	
		津田山幼稚園	
11 月	6 日(水)	ういず向ヶ丘遊園保育園	
		宿河原幼稚園	
		ハートフルルーム希望ヶ丘	
	12 日(火)	川崎市立上丸子小学校	4
		川崎市総合教育センター教育相談センターゆうゆう広場	
		川崎市立上丸子小学校	4
	13 日(水)	木下の保育園岩戸北	
	14 日(木)	セントメリーズインターナショナルスクール	1
		コドモの園幼稚園	
		太陽第一幼稚園	
		川崎市立生田中学校 支援級	
	19 日(火)	アスク高津えきまえ保育園	
		ゆりの花保育園	
		初山幼稚園	
	22 日(金)	西高津くさはな保育園	
		ルミエール幼稚園	
		あぷりこっと保育園エミタス久本	
		アスク宿河原保育園	
		川崎市立犬蔵小学校	6
	26 日(火)	横浜市立さつきが丘小学校	3

		大田区立中萩中小学校	4
		川崎市立三田小学校	6
	27日(水)	ローラスインターナショナルスクールオブサイエンス武蔵小杉 (幼稚園)	
	28日(木)	川崎市立東住吉小学校	4
		川崎市立東住吉小学校	4
	29日(金)	川崎市立下作延小学校	4
		いずみ保育園	
		チャイルドランド	
		川崎市立新城小学校	6
12月	3日(火)	川崎市立向丘小学校	4
		神奈川県立中原支援学校	6
		横浜市立東本郷小学校	3
	6日(金)	町田市立南大谷小学校 わかば学級	
		横浜市立荏子田小学校	3
		川崎市立京町小学校	4
	10日(火)	川崎市立麻生小学校	4
		目黒区立下目黒小学校	6
		洗足学園小学校	3
	11日(水)	晃華学園中学校高等学校	
		川崎市立西丸子小学校	4
	12日(木)	神奈川県立麻生支援学校	3
		川崎市立富士見台小学校	3
		川崎市立東菅小学校	4
	17日(火)	川崎市立登戸小学校	4
		川崎市立平間小学校	4
		川崎市立栗木台小学校	6
1月	8日(水)	桐光学園小学校	4
	9日(木)	川崎市立南野川小学校	4
	21日(火)	川崎市立平小学校	4
		ローラスインターナショナルスクールオブサイエンス武蔵新城校 (保育園)	
		川崎市立東生田小学校	4
	22日(水)	ローラスインターナショナルスクールオブサイエンス武蔵新城校 (保育園)	
	23日(木)	川崎市立菅小学校	4
		川崎市立浅田小学校	4
	24日(金)	川崎市立玉川小学校	4
		川崎市立新町小学校	3
	28日(火)	聖徳学園小学校	5
		川崎市立西菅小学校	4
	29日(水)	川崎市立中野島小学校	4
	30日(木)	川崎市立小倉小学校	4
		川崎市立東柿生小学校	4
		川崎市立小倉小学校	4
	31日(金)	大妻女子大学 家政学部児童学科	
		大妻女子大学 家政学部児童学科	
		横浜市立つつじが丘小学校	3
2月	4日(火)	神奈川県立麻生支援学校	4
	5日(水)	Gakken はいくえん登戸	
	7日(金)	東京学芸大学附属世田谷中学校	3
		柿の実幼稚園	
		横浜市立あざみ野第二小学校	3
	13日(木)	アスク向ヶ丘遊園保育園	
		横浜市立元石川小学校	3
		葉山町立長柄小学校	3
	18日(火)	メリーポピンズ登戸ルーム保育園	
		駿河大学第一幼稚園	

	27 日(木)	川崎市立金程小学校	4
		横浜国立大学教育学部付属横浜小学校	4
	28 日(金)	ゆいまある保育園東有馬	
		津田山保育園	
		狛江ちとせ保育園	
		柿の実幼稚園	
		i Kids Star 新百合ヶ丘	
		アスク藤が丘保育園	
	スターチャイルド登戸ナーサリー		
3 月	4 日(火)	若竹幼稚園	
	5 日(水)	アイン栗平保育園	
		ポピンズナーサリースクールたまプラーザ	
	7 日 (金)	向丘はなみずき保育園	
		しらかし保育園	
		大西学園幼稚園	
		キッズラボ中延園	
		天才キッズクラブ 新百合ヶ丘園	
	11 日 (火)	くじ保育園	
		菅生保育園	
		アスク武蔵新城保育園	
		川崎市立久地小学校	6
		西しゅくマーノ保育園	
	12 日 (水)	神奈川県立向の岡工業高等学校 定時制	
		ももの里保育園	
		小桜愛児園 (保育園)	
星の子愛児園 (保育園)			
	太陽の子桜台保育園		

利用団体数：220 団体、利用者数：14,766 人
内訳：市立小学校 73・中学校 2、その他の小学校 22・中学校 1
高等学校 2、大学 2、特別支援学校 10、幼・保育園 106、その他 2

⑥ 天文関連展示

常設展示

壁面を利用して、太陽系の天体から銀河系、宇宙の構造等、宇宙の基礎的な内容について展示している。

特別展示

自然学習棟 1 階・プラネタリウムドーム入口横壁面を使用したパネル展や、2 階天文展示スペースに展示ケースを設置した展示を実施した。(観覧自由)

期間	内容
9 月 21 日～10 月 27 日	オーロラ写真展

天文情報コーナー

自然学習棟 2 階のホワイトボードにおいて、毎月の月の満ち欠けや、川崎市内で観察できる天文現象についての情報を紹介するコラムを掲載し、1 か月に一度のペースで更新した。

出張企画展示「オーロラワンダー写真展」

川崎市役所本庁舎にて企画展示をベースとした展示を行った。

期 間：10 月 4 日（金）～10 月 27 日（日）

会 場：川崎市役所本庁舎（川崎市川崎区）

復元棟 2 階 205 会議室

観覧料：無料



出張企画展示「出張！かわさき宙と緑の科学館！！ プラネタリウムの舞台裏」

川崎市役所本庁舎にて、令和5年度に開催した企画展示をベースとした展示を行った。

期 間：3月7日（金）～5月12日（月）

会 場：川崎市役所本庁舎（川崎市川崎区）

復元棟2階 205 会議室（MUSEUM⁺205）

観覧料：無料



出張！プラネタリウム投影会

川崎市役所本庁舎での出張企画展示の開催に合わせて、持ち運べるプラネタリウム「メガスタークラス」を使用し、当日の星空について解説した。

開催日：3月26日（水）

会 場：川崎市役所本庁舎（川崎市川崎区）

復元棟2階 205 会議室（MUSEUM⁺205）

観覧料：無料

担当職員：内藤武、田中里佳、三浦飛未来

投影時間（各回約 20 分）	観覧者数
17:00～	25
18:00～	32
19:00～	28
計 3 回投影	85

（3）科学

① 常設展示

令和2年6月から設置しているサイエンスワークショップや科学実験教室での工作物、活動する市民科学団体を紹介する科学分野の常設展示コーナーについて一部展示物の入れ替えを実施した。多摩区と連携した工作物の動く様子（動画）を来館者がスマートフォン等で視聴できる AR コンテンツ（拡張現実）を引き続き活用した。科学工作の動きや作り方を紹介するデジタルサイネージについても、新しい動画を追加した。



科学工作展示コーナー

今年度追加した科学工作
「浮き風車（かざぐるま）」



② 企画展示

夏休み期間中に開催した環境局地域環境共創課の川崎の環境歴史を振り返る企画展と同時開催で、令和5年度に科学館で実施した環境に関わる講座や科学館誕生の背景を紹介するパネルを展示した。

③ 特別展示

川崎市制 100 周年を記念して市制記念日に行ったサイエンスワークショップ「重さでドン！」の特別展示を2階展示スペースで展示ケースを設置して実施した。（観覧自由）

4 調査研究事業

（1）学芸員・職員等による調査研究

① 川崎市域の生物調査

市域の生物調査では、特定非営利活動法人かわさき自然調査団への委託事業として、生田緑地を中心に川崎市域に生息する動植物種の確認調査を実施し、これまでの採集状況を踏まえながら採集が可能な動植物については採集し、それらに適した方法により標本作製した。また継続的なモニタリングが可能な分類群については、モニタリング調査を継続した。

② ムネアカハラビロカマキリ調査

生田緑地の外来生物調査として、ムネアカハラビロカマキリとハラビロカマキリの生息状況を継続調査し、調査結果をまとめ、紀要第35号で公表した。

③ 川崎市域の星の見え方調査

夏季と冬季に写真撮影による星の見え方調査として、NP0 法人星空公団の協力により、撮影データから夜空

の明るさを測定する星空診断を行った。また、より多くの市民が関心を持ち、参加できるよう夏季には肉眼による観測を行い 80 件のデータが集まった。職員と天文サポーターによる観測の他、インターネットを通じた市民参加により、市内複数箇所におけるデータ収集を実施した。

④ 天体の観測

太陽の観測を継続して行い、黒点群の集計等、データを蓄積した。また、紫金山アトラス彗星、土星食、惑星等の観測を行った。

⑤ GIGA 端末用教材整備

科学館の学習支援として実施している地層解説と地層貸出キットを元に、学校現場での教職員による授業活用をねらい、かわさき GIGA スクール構想で活用されている端末に対応したデジタル教材となる原稿作成や写真資料収集を行い、それを基に科学館のサイトを作成・公開した。



(2) 生田緑地産ホトケドジョウ人工飼育・増殖

全国的にも激減し、神奈川県 RDB 2006 においても絶滅危惧 IB 類に指定されているホトケドジョウの、生田緑地産個体群の系統（遺伝子）保存のため、神奈川県水産技術センター内水面試験場（相模原市）に、人工飼育・増殖を委託し実施した。

(3) 市域の生物調査および自然史資料（標本）収集・作製

市域の自然環境調査、主として生田緑地の動植物の生息状況把握のための実態調査を行うとともに、自然史資料の収集および標本化を行った。

担当職員 高中健一郎 齋藤紫保

委託先 特定非営利活動法人かわさき自然調査団

植物班	調査・標本作製・同定・収蔵 標本整理等	國弘明子、佐藤登喜子、佐藤ミツ子、白澤光代、武久春美、 田淵比奈子、田淵まこと、富樫慶四郎、林美幸、村井正蔵、 吉田多美枝、吉留憲子
シダ植物班	調査・標本作製・同定・収蔵 標本整理等	岩片紀美子、大貫はるみ、島津キク江、杉崎淑子、園田明子、 田村成美、林美幸
野鳥班	野外調査等	伊藤撰、稲澤尚代、大橋毅、大森洋子、金井美智子、 亀岡千佳子、國司眞、佐々木麻子、佐藤裕子、佐原千春、 佐野悦子、下條喜代子、正田康子、瀧孔一郎、竹本直彦、 福田公子、細田健二、細田理絵、水田茂子、吉村浩二
昆虫班	調査・標本作製・同定・収蔵 標本整理等	池畑秀星、岩崎信一、小笠原健二、小寺宇宙、大倉幸彦、 佐野悦子、成田和子、林颯太、雛倉正人、平野敦士、牧野弘美、 三田村瞬、宮内隆夫、横田光邦
水辺調査班	野外調査等	岩田芳美、藤間熙子、野口美年子

5 教育普及事業

おうちで楽しむデジタル科学館

子どもから大人まで利用者が家庭で楽しめるように、館ホームページに「おうちで楽しむデジタル科学館」を新型コロナウイルス感染拡大防止により不要不急の外出自粛が求められた状況下の令和 2 年度から開設した。デジタルコンテンツによる市民利用の向上をねらい、WEB 上で自然・天文・科学分野の情報を発信した。

① おうちでまなぼう！生き物と自然（自然）

生田緑地に生息する生き物の標本写真を活用し、自宅で動物の体のつくりを学ぶコンテンツを引き続き公開した。

② おうちでプラネタリウム（天文）

プラネタリウムの星空等を撮影し、天文担当職員による解説を加えて 5 分程度の動画を作成した。「火星接近」などの動画を制作し、新たに公開した。

③ おうちでワークショップ（科学）

科学館 1 階科学工作物展示コーナーを紹介し、今年度新たに作成した工作パネルをホームページリニューアルに合わせてホームページ上でも公開した。

(1) 自然

① 生田緑地観察会

生田緑地を会場に、種子植物、シダ植物、野鳥、昆虫、地層などをテーマに、現地で見られた動植物や自然環境について講師が解説することで、参加者の興味関心を持つきっかけとなる観察会を実施した。

場 所 生田緑地
定 員 30 名
講 師 特定非営利活動法人かわさき自然調査団

担当職員 高中健一郎 服部隆博

(定員 30 名 当日受付 無料)

開催日	観察内容	講師 (ガイド)	参加人数
4 月 7 日 (日)	植物	植物班	13
4 月 28 日 (日)	昆虫	昆虫班	34
5 月 5 日 (日)	植物	植物班	24
5 月 19 日 (日)	里山の自然	水田ビオトープ班	19
5 月 26 日 (日)	地層	地学班	29
6 月 2 日 (日)	植物	植物班	雨天中止
6 月 9 日 (日)	シダ	シダ植物班	9
6 月 30 日 (日)	昆虫	昆虫班	30
7 月 7 日 (日)	植物	植物班	熱中症中止
7 月 14 日 (日)	地層	地学班	雨天中止
9 月 15 日 (日)	植物	植物班	熱中症中止
9 月 22 日 (日)	昆虫	昆虫班	雨天中止
9 月 29 日 (日)	地層	地学班	17
10 月 6 日 (日)	植物	植物班	11
10 月 13 日 (日)	里山の自然	水田ビオトープ班	24
10 月 20 日 (日)	シダ	シダ班	13
11 月 3 日 (日)	植物	植物班	10
11 月 24 日 (日)	地層	地学班	6
12 月 1 日 (日)	植物	植物班	22
12 月 22 日 (日)	昆虫	昆虫班	29
1 月 19 日 (日)	野鳥	野鳥班	25
2 月 2 日 (日)	地層	地学班	雨天中止
2 月 16 日 (日)	野鳥	野鳥班	25
3 月 2 日 (日)	植物	植物班	29
3 月 16 日 (日)	野鳥	野鳥班	雨天中止
3 月 23 日 (日)	地層	地学班	19
計 19 回実施			388



② サイエンス教室（自然）

来館者を対象に、動植物や自然環境に対する興味関心を深められるよう、座学と現地での観察、博物館資料を活用した内容等を実施する教室を開催した。

担当職員 高中健一郎 清水史音 齋藤紫保 内藤 武 服部隆博 津田由美子

（定員 12～18 名、親子参加型は 10～16 組、事前申込 参加費 100 円）

開催日	内容	講師	対象	参加人数
6月29日（土）	親子でみつける小さな化石	津田由美子	小学生1～6年生とその保護者	26
8月4日（日）	もけいで学ぶ火山のひみつ	内藤 武	小学生4～6年生とその保護者	12
8月12日（月・祝）	そらみどおしごと体験～自然～	高中健一郎	小学生4～6年生	8
10月14日（月・祝）	多摩川の自然～植物～	佐藤登喜子氏（特定非営利活動法人かわさき自然調査団）	小学生1～6年生とその保護者	8
10月27日（日）	生田緑地の地層を見てみよう	清水史音	小学生1～6年生とその保護者	14
11月10日（日）	多摩川の自然～石～	野崎篤氏（平塚市博物館）	小学生1～6年生とその保護者	22
11月17日（日）	火山灰の正体をさぐる	服部隆博	小学生4～6年生	10
2月9日（日）	多摩川の自然～野鳥～	細田理絵氏（特定非営利活動法人かわさき自然調査団）	小学生1～6年生とその保護者	14
2月23日（日）	バックヤードツアー	高中健一郎	小学生1～6年生とその保護者	18
3月22日（土）	植物の名前を調べてみよう	齋藤紫保	小学生1～4年生とその保護者	14
計10回実施				146



③ 自然サポーター研修会

自然や動植物に関心のある市民を対象に、川崎市域で自然調査や観察会を行う自然サポーター候補を募集し、養成する研修会を開催した。「市域の生物調査」、「生田緑地観察会」等で調査活動、来館者への解説等を行うボランティアを育成するため、自然調査や観察会に関する講義及び受講生が現地での指導方法を学ぶ場を設け、研修を実施した。

対 象： 18歳以上（高校生を除く）

受 講 生： 12名（うち修了生9名）

講 師： 特定非営利活動法人かわさき自然調査団 館職員

担当職員： 高中健一郎（定員12名 事前申込 参加費400円）

開催日	内容	参加人数
9月15日（日）	講義「生物多様性の重要性」 講義「市民協働での調査研究」 収蔵庫見学	9
9月22日（日）	生田緑地での昆虫観察 昆虫の調べ方 昆虫標本の作り方	9
10月6日（日）	生田緑地での種子植物観察 種子植物の調べ方 種子植物標本の作り方	8
10月20日（日）	生田緑地でのシダ植物観察 シダ植物の調べ方 シダ植物標本の作り方 修了式	9
計4回実施		35

④ 地層観察

生田緑地に見られる「飯室層（泥岩層）」、「おし沼砂れき層」、「多摩ローム層」、「立川ローム層」および「飯室層・おし沼砂れき層間の不整合」といった露頭の観察をとおして、地層の成り立ちについて学習するプログラムを、主に小学6年生の理科授業の一環として行った。

また、教員の観察コースの事前下見・相談に対応するとともに、生田緑地に来て直接観察することが困難な学校向けに、地層の写真や子どもたちが触って体験できる地層サンプルをまとめた学習キットの貸出しを行い、小学校理科教育研究会及び市内学校7校の利用があった。

担当職員 高中健一郎 清水史音 齋藤紫保 服部隆博 津田由美子

開催日	団体名	参加人数
6月21日（金）	川崎市立宮内小学校	65
6月21日（金）	川崎市立宮内小学校	66
10月4日（金）	川崎市立井田学校	135
10月18日（金）	川崎市立百合丘小学校	155
10月22日（火）	川崎市立殿町小学校	65
10月25日（金）	川崎市立西丸子小学校	70
10月29日（火）	カリタス女子中学校	97
10月29日（火）	カリタス女子中学校	91
11月8日（金）	川崎市立稲田小学校	129
11月12日（火）	川崎市立西菅小学校	35
11月15日（金）	明治学院中学校	132
11月22日（金）	川崎市立犬蔵小学校	162
11月22日（金）	川崎市立生田小学校	81
11月26日（火）	川崎市立三田小学校	85
11月29日（金）	川崎市立新城小学校	114
12月3日（火）	川崎市立菅小学校	68
12月3日（火）	川崎市立菅小学校	68
12月6日（金）	川崎市立東生田小学校	121
12月6日（金）	川崎市立虹ヶ丘小学校	22
12月10日（火）	川崎市立宿河原小学校	116

12月10日(火)	目黒区立下目黒小学校	80
12月13日(金)	川崎市立金程小学校	59
12月17日(火)	川崎市立栗木台小学校	100
12月17日(火)	川崎市立王禅寺中央小学校	80
12月20日(金)	川崎市立大戸小学校	126
12月20日(金)	川崎市立梶ヶ谷小学校	121
1月10日(金)	川崎市立今井小学校	77
1月17日(金)	川崎市立南生田小学校	146
1月31日(金)	川崎市立向丘小学校	99
2月7日(金)	川崎市立西梶ヶ谷小学校	98
2月7日(金)	川崎市立東住吉小学校	91
3月4日(火)	桐光学園小学校	63
3月11日(火)	川崎市立久地小学校	129
合計	計33回実施 利用校数30校	3,146

他にも教育委員会、大学などの要請により、生田緑地において見られる地層の解説を行った。

開催日	大学名	参加人数
7月23日(火)	大田区教育委員会(小中学生団体利用)	25
9月29日(日)	専修大学ネットワーク情報学部ネットワーク情報学科	49
1月31日(金)	大妻女子大学家政学部児童学科	60
計3回実施		134

⑤ 林の観察

生田緑地の樹林における季節ごとの動植物の観察を、理科の学習の一環として行った。

担当職員 高中健一郎 清水史音 齋藤紫保 服部隆博 津田由美子

開催日	学校名	参加人数
11月19日(火)	横浜市立黒須田小学校(3年)	97
合計	計1回実施	97



⑥ 総合的な学習の時間における学習支援

生田緑地の自然等をテーマに、生活科・総合的な学習の時間として課題解決学習の支援を行った。

担当職員 高中健一郎 清水史音 齋藤紫保 服部隆博 津田由美子

開催日	学校名	参加人数
10月3日(木)	お茶の水女子大学附属小学校(2年・生活科)	6
合計	計1回実施	6

(2) 天文

① アストロテラス夜間一般公開

星を身近に感じ親しむことを目的として、夜間の天体観望会を月 1 回程度開催した。

当日自由参加として受付順にアストロテラスに誘導し、天体望遠鏡を使った月・惑星・星雲・星団・二重星の観望を行った。

担当職員 弘田澄人 内藤武 田中里佳 村上ひろ子 三浦飛未来

開催日	観望天体	参加人数
4月 20日 (土)	天候不良のため中止	—
5月 18日 (土)	月、おおぐま座 ϵ (ミザール)	61
6月 15日 (土)	天候不良のため中止	—
7月 13日 (土)	天候不良のため中止	—
8月 3日 (土)	こと座 α (ベガ)、はくちょう座 β (アルビレオ)	102
8月 17日 (土)	月、はくちょう座 β (アルビレオ)	129
9月 14日 (土)	月、はくちょう座 β (アルビレオ)	211
10月 12日 (土)	月、土星	132
11月 9日 (土)	天候悪化のため望遠鏡の見学のみ実施	94
12月 7日 (土)	天候不良のため中止	—
1月 11日 (土)	月、木星	131
2月 8日 (土)	月、木星	118
3月 8日 (土)	天候不良のため中止	—
計 8 回実施 合計		978

② 特別観望会

10 月に接近し明るくなった紫金山アトラス彗星の特別観望会を開催した。

日 時：10 月 20 日 (日) 18:00～19:00

参加人数：53 名

③ 出前教室 (かわさき星空ウォッチング)

学校や地域団体等の依頼により、移動天文車 (アストロカー) 等で科学館の望遠鏡や双眼鏡を会場に運び、楽しみながら夜空の星座や月・惑星などを観察する機会を提供した。(事前申込 無料)

担当職員 弘田澄人 内藤武 田中里佳 村上ひろ子 三浦飛未来

開催日	主催団体 (会場)	参加人数
9 月 6 日 (金)	東大島小学校 PTA (川崎市立東大島小学校)	78
9 月 13 日 (金)	NPO 法人 WCO キャンディ (こうしん坂公園)	32
10 月 4 日 (金)	川中島小学校 PTA (川崎市立川中島小学校)	中止
10 月 18 日 (金)	はるひ野中学校区地域教育会議 (川崎市立はるひ野中学校)	207
10 月 25 日 (金)	旭町小学校 PTA (川崎市立旭町小学校)	108
10 月 31 日 (木)	寺子屋みやうち (川崎市立宮内小学校)	169
11 月 8 日 (金)	多摩区青少年指導員会 (二ヶ領せせらぎ館)	47
11 月 15 日 (金)	渡田こども文化センター (渡田こども文化センター)	44
11 月 22 日 (金)	渡田小学校 PTA (川崎市立渡田小学校)	51
11 月 26 日 (火)	東門前小学校 PTA (川崎市立東門前小学校)	86
11 月 29 日 (金)	田島地区青少年指導員会 (川崎市立小田小学校)	111
12 月 4 日 (水)	高津第三社会福祉協議会 (川崎市立東高津小学校)	315
12 月 6 日 (金)	西菅小学校 PTA (川崎市立西菅小学校)	100
12 月 12 日 (木)	岡上小学校 PTA (川崎市立岡上小学校)	51
12 月 13 日 (金)	真福寺小学校 PTA (川崎市立真福寺小学校)	61
1 月 8 日 (水)	宮崎台小学校 (川崎市立宮崎台小学校)	200
1 月 10 日 (金)	生田小学校 PTA (川崎市立生田小学校)	110
1 月 17 日 (金)	古市場小学校 PTA (川崎市立古市場小学校)	192
1 月 24 日 (金)	環境局地域環境共創課 (川崎キングスカイフロント東急 REI ホテル)	47
2 月 4 日 (火)	洗足学園小学校 (洗足学園小学校)	71

2月7日（金）	長沢小学校 PTA	（川崎市立長沢小学校）	150
2月14日（金）	環境局減量推進課	（川崎キングスカイフロント東急 REI ホテル）	46
3月7日（金）	川中島小学校 PTA	（川崎市立川中島小学校）	117
3月14日（金）	野川小学校	（川崎市立野川小学校）	96
開催要請 24 回、開催回数 23 回、天候不良中止 1 回。 参加合計：2,489 人			

④ 天文サポーター

「アストロテラス夜間一般公開」等の観察会の開催運営と天文サポーターの資質向上のため、定例会を毎月実施し、主に「アストロテラス夜間一般公開」参加者に配布する資料の作成、自主ゼミ、天体観測の実習による研修を行った。また、天文サポーター研修会を実施して新規の天文サポーターをの育成を行った。

担当職員 弘田澄人 内藤武 田中里佳 村上ひろ子 三浦飛未来
定例会 12 回実施、のべ 106 人参加

天文サポーター研修会

対 象： 18 歳以上（高校生を除く）

受 講 生： 10 名

講 師： 並木節子氏（かわさき市民活動センター）
内藤武 弘田澄人（館職員）

開講日	内容	参加人数
2月1日（土）	オリエンテーション ボランティアって何だろう	9
2月8日（土）	星空案内のための天文学	8
2月22日（土）	天体望遠鏡操作の基礎 観望会の安全指導	10
3月8日（土）	星空案内の実践 修了式	9
		36

⑤ サイエンス教室（天文）

天体観察等を通して星空や天文学への関心を深めるための教室を実施した。

事前申込 参加費 100 円

開催日	内容	講師	対象	参加人数
5月25日（土）	春の星座と二重星を見よう	弘田澄人	小学校3年生以上	27
7月20日（土）	夏の星空を見よう	内藤武	小学校3年生以上	23
7月26日（金）	日時計を作ろう	村上ひろ子	小学3～6年生	15
8月2日（金）	プラネタリウム バックヤード ツアー	内藤武	小学4～中学生	7
9月21日（土）	夏から秋の星座と土星を見よう	田中里佳	小学校3年生以上	18
10月5日（土）	そらみどおしごと体験 ～天文～	内藤武	小学4～6年生	10
11月2日（土）	プラネタリウム バックヤード ツアー	弘田澄人	15歳以上	10
11月16日（土）	都会でも星を見よう	城浩明 （科学館天文クラブ）	小学校3年生以上	18
1月25日（土）	惑星と冬の星を見よう	三浦飛未来	小学校3年生以上	19
3月2日（日）	細い月と惑星を見よう	小町谷香代子 （科学館天文サポーター）	小学校3年生以上	29
10 回実施 計				176

⑥ プラネタリウムでのイベント

プラネタリウムの星空の下で音楽を楽しむコンサートや、ドームスクリーンと投影設備を活用した映像イベントを実施した。

定員：コンサート 180 名（90 分 観覧料 1,110 円）

オーロラ 130 名×3 回

（一般向け 60 分 観覧料 900 円／子ども向け 45 分 観覧料一般 450 円 中学生以下無料）

開催日	内容：タイトル	出演者	参加人数
10月26日（土）	オーロラ特別上映会 「太陽絶好調！ オーロラ華麗」	オーロラメッセンジャー 中垣哲也	390
12月 2日（土）	プラネタリウムコンサート 「星と音楽が輝く夜」	清水泰明 （東京交響楽団第2 ヴァイオリン首席奏者） 朝岡さやか（ピアノ）	98



プラネタリウムコンサート



オーロラ特別上映会

⑦ 天文講演会

開催日	内容：タイトル	講師	参加人数
2月15日（土）	最近の太陽のご機嫌は？	矢治健太郎氏 （宇宙航空研究開発機構）	65

⑧ アストロテラス公開

ー 1 アストロテラス一般公開

自然学習棟 3 階のアストロテラスにて、平日の昼間、モニター上での太陽観測を行った。

天候不良時及び熱中症危険レベルの場合は中止とした。

公開日	時間	観察する天体
平日（休館日を除く） （7,8 月を除く）	14:00～14:45	太陽（白色光、H α 光）

参加者数合計 4,324 名

ー 2 昼間の星を見る会

アストロテラスにて、昼間、20cm 望遠鏡と太陽望遠鏡を使い、明るい恒星や惑星と太陽の観測会を行った。先着 50 人まで整理券配布により行った。

天候不良時は中止とした。

公開日	時間	観察する天体
月 2 回程度・日曜日 （7,8 月を除く）	午前の部：11:00～12:00 午後の部：14:00～15:00	太陽（白色光、H α 光） 金星、ベガ、シリウス等

計 11 回開催（23 回中止）参加者数合計 523 名

⑨ プラネタリウムワークショップ

プラネタリウムや宇宙に興味を持つ子どもたちが参加し、プラネタリウムの番組を制作し、発表する教室を実施した。

対 象 小学 4～6 年生
講 師 田中里佳 (定員 12 名 事前申込 参加費無料)

	開催日	講座内容
第 1 回	5 月 19 日 (日)	開講式、オリエンテーション
第 2 回	6 月 16 日 (日)	プラネタリウムってなんだろう？
第 3 回	7 月 28 日 (日)	プラネタリウムの仕組みを知ろう
第 4 回	9 月 8 日 (日)	プラネタリウムを動かしてみよう
第 5 回	9 月 29 日 (日)	どんな話をしたいか考えよう
第 6 回	10 月 27 日 (日)	シナリオを作ろう
第 7 回	11 月 24 日 (日)	シナリオを作ろう
第 8 回	12 月 15 日 (日)	練習をしよう
第 9 回	1 月 26 日 (日)	練習をしよう
第 10 回	2 月 16 日 (日)	練習をしよう
第 11 回	3 月 9 日 (日)	リハーサルをしよう
第 12 回	3 月 23 日 (日)	発表会



プラネタリウムワークショップ

⑩ プラネタリウム発表会

ー 1 市民プラネタリウム発表会

市民団体かわさきプラネタリウム同好会が番組制作、操作、解説を行うプラネタリウム投影を実施した。

開催日	時間	内容	参加人数
11 月 30 日(土)	16:10～16:50	お誕生日の星座を見つけよう	161

ー 2 高校生によるプラネタリウム発表会

近隣の学校と連携した事業として、日本女子大学附属高等学校と連携し、天文クラブ生徒によるプラネタリウム番組の制作、投影発表会を実施した。

開催日	時間	内容	参加人数
9 月 16 日 (月)	17:00～17:45	すぐにできる星の見つけ方と三大流星群	110



高校生のプラネタリウム発表会

⑪ プラネタリウム特別投影

通常と異なるコンテンツの上映などプラネタリウムでの特別投影を行った。

開催日	時間	内容	参加人数
3 月 1 日 (土) 2 日 (日)	16:30～17:15	震災特別番組「星よりも、遠くへ」 (仙台市天文台制作・配給)	164

(3) 科学

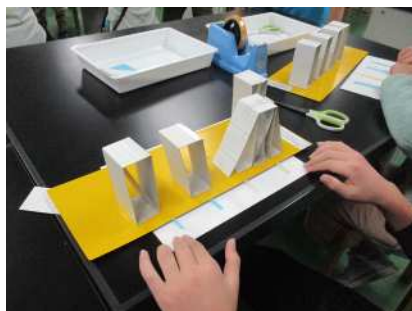
① サイエンス教室 (科学)

自然、天文、科学の各分野のテーマを前面に伝えることで、市民に分かりやすく選択しやすくなるように広報の効率化を図った。令和6年度は科学教育分野として30回を実施した。

(定員 12～24 名 親子参加型 10～20 組事前申込 受講料 100 円 10/20、12/8 の大人向け教室は 600 円)

開催日	内容	講師	対象	参加人数
4 月 13 日(土)	メビウスの輪の不思議	かわさきアトム工房	小 1～6 年生	19
5 月 4 日(土)	音の正体を探ろう～音のいろいろ実験～	NPO 法人科学実験教室 サポーター・くじら	小 3～6 年生	13
5 月 11 日(土)	空気の流れ～おもちゃを作って遊ぼう～	かわさきアトム工房	小 1～6 年生	13
5 月 26 日(日)	浮かべて遊ぼう! 「スイスイ船」	トラボクラブ	小 1・2 年生	18
6 月 1 日(土)	海の生き物～小さな世界をのぞいてみよう～	NPO 法人科学実験教室 サポーター・くじら	小 3～6 年生	13
6 月 8 日(土)	虫型ロボットを作って走らせよう	かわさきアトム工房	小 3～6 年生	17
7 月 6 日(土)	浮力の科学～浮沈子づくり～	NPO 法人科学実験教室 サポーター・くじら	小 3～6 年生	12
7 月 13 日(土)	数当てカードを作って遊ぼう	かわさきアトム工房	小 1～6 年生	17
7 月 21 日(日)	親子実験教室 磁石で動かそう	科学サポーター研修会	小 1～2 年生	16
8 月 10 日(土)	暗くなると点く LED ライトを作ろう!	かわさきアトム工房	小 3～6 年生	16
9 月 7 日(土)	二酸化炭素と光合成	NPO 法人科学実験教室 サポーター・くじら	小 3～6 年生	14
9 月 14 日(土)	かがみで光をつないでみよう	かわさきアトム工房	小 1～6 年生	16
10 月 5 日(土)	天気の変化を科学しよう	NPO 法人科学実験教室 サポーター・くじら	小 3～6 年生	10
10 月 6 日(日)	ふくろうのお食事～森の生き物のつながり～	トラボクラブ	小 1・2 年生	20
10 月 12 日(土)	空気の重さと真空	かわさきアトム工房	小 3～6 年生	12
10 月 13 日(日)	ロボット・プログラミング教室	チーム・コスモス	小 4～6 年生	13
10 月 20 日(日)	手作り顕微鏡でミクロの世界を探検しよう	トラボクラブ	中学生を除く 15 歳以上	9
11 月 2 日(土)	水をキレイにしてみよう	NPO 法人科学実験教室 サポーター・くじら	小 3～6 年生	13
11 月 9 日(土)	タネと発芽	かわさきアトム工房	小 1～6 年生	10
12 月 7 日(土)	地震の科学～地震とともに生きる～	NPO 法人科学実験教室 サポーター・くじら	小 3～6 年生	15
12 月 8 日(日)	サイエンスマジックをやってみよう!	サイエンス・ちゃれんじ・チーム	中学生を除く 15 歳以上	7
12 月 14 日(土)	うかせてあそぼう	かわさきアトム工房	小 1～6 年生	17
1 月 11 日(土)	星座と星を作ろう	かわさきアトム工房	小 4～6 年生	7
1 月 13 日(月)	磁石・電磁石の不思議～モーターが回るしくみ～	NPO 法人科学実験教室 サポーター・くじら	小 4～6 年生	15
1 月 26 日(日)	H2A ロケットとロボットハンド!	トラボクラブ	小 1～2 年生	20
2 月 1 日(土)	水のすごい力を見てみよう	NPO 法人科学実験教室 サポーター・くじら	小 3～6 年生	16
2 月 8 日(土)	氷とドライアイスの世界をさぐる	かわさきアトム工房	小 1～6 年生	16
3 月 1 日(土)	電池を作ろう	NPO 法人科学実験教室 サポーター・くじら	小 4～6 年生	7
3 月 8 日(土)	ウインドモビルベルを作ろう	かわさきアトム工房	小 1～6 年生	10
3 月 9 日(日)	ロボット・プログラミング教室	チーム・コスモス	小 4～6 年生	10
30 回実施 計				411

サイエンス教室の様子



(左から 10/13 ロボット・プログラミング教室 12/7 地震の科学 12/14 うかせてあそぼう)

② サイエンスワークショップ

ー 1 サイエンスワークショップ

1回 15～20 分程度でできる工作・実験等の体験学習事業。先着順にて実施した。

今年度は市制 100 周年ということで、7 月 1 日の市制記念日には身近なもので 100 g ピッチリを作ることに挑戦するワークショップも開催した。

講 師： かわさきアトム工房、トラボクラブ、NPO 法人科学実験教室サポーター・くじら、サイエンス・ちゃれんじ・チーム、チーム・コスモス、科学館職員

担当職員： 高中健一郎 清水史音 齋藤紫保 服部隆博 津田由美子

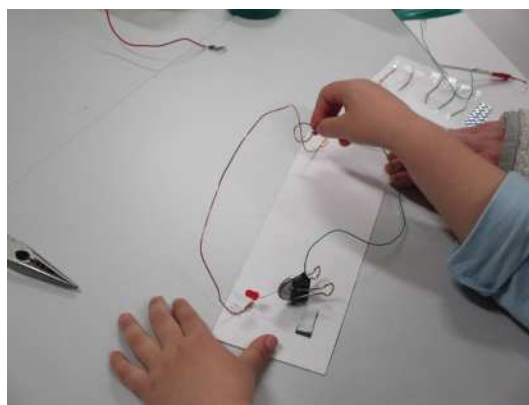
(参加自由 無料)

開催日	内 容	参加人数
4 月 6 日(土)	陽春の生田緑地をたんさくしよう！(自然分野)	25
4 月 13 日(土)	かさぶくろロケットを作って飛ばそう	94
4 月 20 日(土)	みんながビックリ！3D メガネで飛び出す絵	73
4 月 27 日(土)	綱渡りヤジロベエ	40
4 月 29 日(月)	ゴムであそぼう	94
5 月 3 日(金)	プラトンボ	147
5 月 4 日(土)	地層観察にでかけよう！(自然分野)	60
5 月 5 日(日)	コップころころ	92
5 月 6 日(月)	紙まきゴマを作って、まわそう	70
5 月 11 日(土)	ゴムの力で走る車をつくろう	62
5 月 18 日(土)	回るときれいな吹きこまを作ろう	42
5 月 25 日(土)	引っぱると絵が変わるカード	42
6 月 1 日(土)	ダンゴムシを調べてみよう(自然分野)	88
6 月 8 日(土)	虹色くるくるマグネット	55
6 月 15 日(土)	空飛ぶ不思議なパイプ！	84
6 月 22 日(土)	デュードニーのパズル	56
6 月 29 日(土)	X ジャイロを飛ばそう	93
7 月 1 日(月)	重さでドン！	132
7 月 6 日(土)	ぬけがら調べ(自然分野)	35
7 月 13 日(土)	虫グライダーをとばそう	84
7 月 15 日(月)	まゆ玉、コットンコン	93
7 月 20 日(土)	不思議なコップを作ってみよう	52
7 月 27 日(土)	宇宙ゴマをつくろう	61
8 月 10 日(土)	ストローロケット	59
8 月 11 日(日)	夏の生田緑地をたんさくしよう！(自然分野)	32
8 月 17 日(土)	浮沈子で釣り遊び	73
8 月 24 日(土)	がりがりトンボ	40
8 月 25 日(日)	あらふしぎ アオムシがうごくよ	106
8 月 31 日(土)	くるくるクラゲを作ろう	57
9 月 7 日(土)	葉脈標本を作ってみよう！(自然分野)	41
9 月 14 日(土)	ガラス玉で顕微鏡をつくって遊ぼう	93
9 月 16 日(月)	のりを作ろう	80

9月21日(土)	ポンプを作ろう	38
9月23日(月)	浮き風車で遊ぼう	165
9月28日(土)	紙コップドローンを飛ばそう	42
10月5日(土)	秋の生田緑地をたんさくしよう！(自然分野)	30
10月12日(土)	水性サインペンでしおりを作ろう	34
10月15日(火)	ドングリの標本箱を作ってみよう(自然分野)	44
10月19日(土)	はちの巣の形の秘密を知ろう	67
10月26日(土)	トコトコ馬	35
11月2日(土)	くつつくタネ(自然分野)	17
11月9日(土)	とぶタネーその1	46
11月16日(土)	とぶタネーその2	54
11月23日(土)	地球と月の距離が分かるスケールをつくろう！	69
11月30日(土)	ゴム動力で走り回る車を作って遊ぼう！	79
12月7日(土)	変身カードカレンダー	36
12月14日(土)	ダンシングスネーク	58
12月21日(土)	イライラハンドゲームをつくろう！	24
1月4日(土)	冬の生田緑地をたんさくしよう！(自然分野)	45
1月11日(土)	巳年のキュービックパズル	52
1月13日(月)	わっか飛行機を飛ばそう	128
1月18日(土)	シードペーパーをつくろう！	55
1月25日(土)	わりバサミシューティング	85
2月1日(土)	見えない力、静電気	46
2月8日(土)	新聞紙でコマを作ろう	58
2月11日(火)	踊るセロファン人形	123
2月15日(土)	浮いて見えるトライアングル	60
2月22日(土)	浮沈子で遊ぼう	58
3月1日(土)	火山灰の正体をさぐる(自然分野)	50
3月8日(土)	「カライドサイクル」をつくろう	28
3月15日(土)	きせかえ独楽(こま)	46
3月22日(土)	紫キャベツ色素で薔薇を作ろう	86
3月29日(土)	生田緑地のスマイルを観察してみよう(自然分野)	23
63回実施 合計		4,036



11/30 開催「ゴム動力で走り回る車を作って遊ぼう！」



12/21 開催「イライラハンドゲームをつくろう！」

ー 2 サイエンスショー

来館者の科学に関する興味・関心を深めることを目的としたサイエンスショー（科学実験ショー）を開催した。学習室を会場に、整理券方式で午前・午後に実施した。より多くの人を楽しんでもらうため、2月開催では、整理券がない人も入場可能とした。（右写真は11月開催時）

なお、11・2月開催のサイエンスショーは、サイエンスワークショップの事業に含めている。

講 師： 横森 拓馬 氏（11月担当・トラボクラブ）

飯塚真喜子 氏（2月担当・トラボクラブ）



担当職員： 高中健一郎 清水史音 齋藤紫保 服部隆博 津田由美子（参加自由 無料）

開催日	内 容	参加人数
令和6年 11月4日（月・振休）	マイナス19.6℃の世界（午前の部）	50
	〃（午後の部）	55
令和7年 2月24日（月・振休）	風の実験ショー ～球ちゃんとあそぼう！（午前の部）	58
	〃（午後の部）	94
計4回実施 合計		257

③ 子ども創意くふう教室

子どもの創造性を伸ばすことを目的に、一人ひとりが作りながら考えるものづくり体験学習教室として連続5回実施した。

対 象： 小学4年生～中学生

講 師： 高橋裕氏（NPO 法人教育活動総合サポートセンター）

担当職員： 服部隆博

（定員20名 事前申込 参加費500円）

開催日	内 容	参加人数
12月 1日（日）	パズルでくふう	7
12月 8日（日）	鏡でくふう	7
12月15日（日）	カードでくふう	7
1月 5日（日）	磁石でくふう	7
1月12日（日）	自らくふうしてみよう	7
計5回実施 合計		35

※5回の連続講座として、参加者を一括募集にて実施した。



④ 出前科学実験教室

市内の学校団体や地域団体から依頼を受けて、科学市民団体を講師として派遣することで、実験キット「ワクワドキドキ玉手箱」を使った出前実験教室を開催した。

講 師： かわさきアトム工房

担当職員： 清水史音 津田由美子

開催日	実施団体	内容	参加人数
6月15日(土)	寺子屋たかつ	色変わり実験	36
6月22日(土)	寺子屋いなだ	虹の万華鏡をつくろう	47
7月25日(木)	川崎市立稲田中学校生物部	君も科学捜査官	30
7月25日(木)	よつばクラブ 低学年クラス1年生	重心であそぼう	42
8月2日(金)	寺子屋しゅくがわら	重心であそぼう	21
8月5日(月)	よつばクラブ中学年クラス	映像の実験、工作（ゾートロープ）	28
8月6日(火)	玉川小学校わくわくプラザ	浮沈子を作ろう	25
8月7日(水)	よつばクラブ低学年クラス2年生	重心であそぼう	22
8月7日(水)	下沼部小学校わくわくプラザ	科学マジックショー	45
8月7日(水)	千代ヶ丘小学校わくわくプラザ	重心であそぼう	72
9月8日(日)	川崎市立幸町小学校 PTA 家庭教育学級	もしも原子が見えたなら	28
9月14日(土)	宮前区子ども会連合会	君も科学捜査官	28
9月21日(土)	みた・まちもり寺子屋	水ロケットを科学する	52
9月24日(火)	川崎市立古川小学校 科学クラブ	超低温の世界	32
9月27日(金)	YUME School 川崎校	重心であそぼう	8
10月7日(月)	イーキュースクール	音で遊ぼう	13

10月12日(土)	虹ヶ丘一丁目自治会	科学マジックショー	130
10月19日(土)	川崎市立川中島中学校	分光器を使って虹を作ろう(2回実施)	57
10月19日(土)	川崎市立川中島中学校	チリモンを探ろう(2回実施)	46
10月19日(土)	川崎市立金程中学校	数当てカードを作ろう(2回実施)	35
10月19日(土)	川崎市立生田中学校	超低温の世界(6回実施)	246
11月16日(土)	川崎市立西高津中学校	ドライアイスで遊ぼう	36
11月17日(日)	川崎市立幸町小学校 PTA	科学マジック	40
11月23日(土)	川崎市立下作延小学校	磁石であそぼう(2回実施)	77
11月28日(木)	聖マリアンナ医科大学病院院内学級	空気の重さ	12
1月21日(火)	川崎市立古川小学校 科学クラブ	真空とは何か	34
1月27日(月)	川崎市立稲田小学校 体験クラブ	超低温の世界	33
2月1日(土)	寺子屋のがわ	音であそぼう	25
2月1日(土)	寺子屋のがわ	星をつくろう	25
2月15日(土)	寺子屋いなだ	重心で遊ぼう	28
2月18日(火)	川崎市立上丸子小学校	DNAを科学する	31
40回実施			1,384

⑤ かわさきサイエンスチャレンジ「科学と遊ぼう！ワクワクドキドキ玉手箱」

子どもたちに科学の面白さや楽しさを体験できる機会を提供するため、かわさきサイエンスチャレンジ運営委員会が主催する科学の祭典「かわさきサイエンスチャレンジ」において、「科学とあそぼう！ワクワクドキドキ玉手箱」を開催した。当日参加型のワークショップを令和6年8月3日(土)に実施した。

開催場所：かながわサイエンスパーク(KSP) 川崎市高津区坂戸 3-2-1



(各回定員8名 参加費無料)

タイトル	講師(団体)	参加人数
コップころころ	かわさきアトム工房	1ター目 87
錯視で遊ぼう	NPO 法人科学実験教室サポーター・くじら	2ター目 90
ギンギンプロペラ	蔵前理科教室ふしぎ不思議	3ター目 85
これは本物のキツツキ?	サイエンス・ちゃれんじ・チーム	4ター目 91
光のふしぎ〜光のブーケをつくろう	明治大学生田ボランティアセンター	5ター目 87
クリップモーターを作ろう	チーム・コスモス	
合計		440

⑥ 科学サポーター研修会

市民を対象として、子どもたちに科学の楽しさを伝えることのできる指導者を育成するための講座(全6回)を開講した。研修受講者は、館内イベント(サイエンス教室・サイエンスワークショップ)において科学実験の実演を行った。

対象：18歳以上(高校生不可)

受講生：8名(うち修了生8名)

講師：由良文隆氏 上田隆氏 村上千登勢氏(かわさきアトム工房)
館職員



担当職員：清水史音

(定員8名 事前申込 参加費500円)

開講日	内容	参加人数	
7月7日(日)	ガイダンス、ワクワクドキドキ玉手箱実験紹介①、実験と安全について、実験教室の運営について	8	
7月14日(日)	ワクワクドキドキ玉手箱実験紹介②、テーマを大切にしたい実験教室の実際、7月21日の実験教室のプログラム作成	8	
7月21日(日)	科学実験教室「磁石で動かそう」アシスタントの実践、実験教室の反省とサイエンスワークショップの実施準備	7 16	※1
8月18日(日)	サイエンスワークショップに向けての工作・実演準備	8	
8月25日(日)	科学サポーター研修生によるサイエンスワークショップ「あらふしぎアオムシがうごくよ」開催	8 106	※2

9月14日(土)	修了式、地域での活動について	8
連続6回 合計		47

※1 サイエンス教室「磁石で動かそう」を開催し、科学教室アシスタントとしての実践を行った。小学生親子16名の参加があった。

※2 科学サポーター受講生によるサイエンスワークショップを開催し、106名が利用した。

⑦ 出前教室

科学館職員が、実施団体から依頼を受けて自然、天文、科学に関する題材をテーマに出前教室を行う。

開催日	実施団体	内容	担当	参加人数
2月16日(日)	川崎天文同好会	科学館とプラネタリウム	内藤 武	32
1団体 1回実施合計				32

⑧ ゆうゆう広場科学実験教室

川崎市適応指導教室(ゆうゆう広場)からの依頼を受けて、「ワクワクドキドキ玉手箱」などを使った科学実験教室や出前科学実験教室を行った。

講師： 由良文隆氏(かわさきアトム工房)

担当職員： 清水史音

開催日	実施団体	会 場	内 容	参加人数
6月12日(水)	ゆうゆう広場・みゆき	青少年科学館	立体カレンダー もしも原子が見えたなら	6
6月19日(水)	ゆうゆう広場・さいわい			12
6月26日(水)	ゆうゆう広場・なかはら			11
7月 3日(水)	ゆうゆう広場・たかつ			12
7月10日(水)	ゆうゆう広場・たま			4
7月17日(水)	ゆうゆう広場・あさお			8
9月 4日(水)	ゆうゆう広場・みゆき	ゆうゆう各広場	科学マジック	8
9月11日(水)	ゆうゆう広場・さいわい			13
9月18日(水)	ゆうゆう広場・なかはら			6
9月25日(水)	ゆうゆう広場・たかつ			7
10月 2日(水)	ゆうゆう広場・たま			4
10月 9日(水)	ゆうゆう広場・あさお			6
11月 6日(水)	ゆうゆう広場・みゆき	ゆうゆう各広場	光と虫めがね	4
11月20日(水)	ゆうゆう広場・さいわい			12
11月27日(水)	ゆうゆう広場・なかはら			11
12月 4日(水)	ゆうゆう広場・たかつ			12
12月11日(水)	ゆうゆう広場・たま			5
12月18日(水)	ゆうゆう広場・あさお			9
1月15日(水)	ゆうゆう広場・みゆき	青少年科学館	浮力	5
1月22日(水)	ゆうゆう広場・さいわい			14
1月29日(水)	ゆうゆう広場・なかはら			9
2月 5日(水)	ゆうゆう広場・たかつ			14
2月19日(水)	ゆうゆう広場・たま			4
2月26日(水)	ゆうゆう広場・あさお			6
計 24 回実施 合計				202

上のものとは別に、川崎市適応指導教室(ゆうゆう広場)からの依頼を受けて、各広場合同での科学館利用によるプラネタリウム投影と科学工作教室を行った。

担当職員：清水史音 津田由美子

日時：11月12日(火) 11:00~14:00

内容：プラネタリウム団体利用及び「とぶたね」の科学工作

参加人数：児童生徒36名 相談員28名 保護者8名

⑨ 「ワクワクドキドキ玉手箱」の活用

科学を身近に体験できるよう開発した科学実験キット「ワクワクドキドキ玉手箱」を、サイエンス教室（①）、サイエンスワークショップ（②）、出前科学実験教室（④）、学校の貸出要請などで活用し、子どもの科学への関心の喚起・促進を図った。

「ワクワクドキドキ玉手箱」利用状況

No.	玉手箱の名称	実施回数	No.	玉手箱の名称	実施回数
1	「光通信」光でモシモシ	0	13	重心であそぼう！	8
2	浮沈子	3	14	もしも原子が見えたなら	1
3	モーター	0	15	熱をだすもの	0
4	電池を作ろう！	1	16	真空の科学	3
5	川崎自然ロケ隊	0	17	超低温の世界	4
6	飛ぶもの	8	18	虹をつくろう！	2
7	科学マジックショー	19	19	ドライアイスであそぼう！	2
8	君も科学捜査官	2	20	音	4
9	水ロケットを科学する	1	21	磁石	2
10	鏡を使って遊ぼう	1	22	レンズ	1
11	燃えるもの	0	23	DNA	1
12	大気圧を感じよう	2	24	静電気	0
			合計		65



ワクワクドキドキ玉手箱No.17「超低温の世界」 梱包時（左）・内容物（右）

(4) 出版事業

①川崎市青少年科学館紀要 第 35 号

論文・報告・記録

- ・生田緑地・奥の池における *Phytophthora* 属菌類調査 (筒井杏子・升屋勇人・岡根泉)
- ・生田緑地におけるムネアカハラビロカマキリ *Hierodula chinensis* の生息状況について 高中健一郎
- ・ヤマトタマムシの寄主としての落葉ブナ科植物 (ナラ枯れ木における脱出と産卵) (雛倉正人)
- ・生田緑地におけるタイショウオオキノコ *Episcapha morawitzi* (Solsky, 1871) の記録 (横田光邦・三田村瞬)
- ・生田緑地におけるアオシヤク亜科 *Geometrinae* の幼虫記録 (横田光邦・三田村瞬)
- ・生田緑地におけるモンクロギンシャチホコ *Wilemanus bidentatus* (Wileman, 1911) の記録 (横田光邦・三田村瞬)
- ・川崎市におけるシンジュキノカワガ *Eligma narcissus* (Cramer,1775) の記録 (三田村瞬・横田光邦)
- ・生田緑地における大型ヤガ科 *Noctuidae* の記録 (横田光邦・三田村瞬)
- ・川崎市生田緑地およびその周辺の鳥類調査 (佐野悦子・大橋毅・水田茂子)・高中健一郎
- ・川崎市より初めて記録されたコケシノブ科植物と生育地のシダ植物相 (大貫はるみ・杉崎淑子・島津キク江・園田明子・田村成美・林 美幸)・高中健一郎
- ・オシ沼切通多摩ローム層剥ぎ取り標本の展示について 内藤武・服部隆博・(本郷智子)
- ・2020～2023 年度「かわさき星空調査」(デジカメによる調査) 結果報告 田中里佳
- ・2024 年度夏季「かわさき星空調査 はくちょう座を観察しよう！」(肉眼による調査) 結果報告 田中里佳
- ・2024 年天文現象の観測記録 田中里佳・内藤武・弘田澄人
- ・2024 年のプラネタリウム一般向け番組制作 弘田澄人・内藤武・三浦飛未来・田中里佳
- ・子ども向けプラネタリウム番組「もぐらくんとおつきさん」制作について 三浦飛未来
- ・2023 年度川崎市青少年科学館の天文分野における連携事業 弘田澄人・内藤武・三浦飛未来・田中里佳・村上ひろ子

※ () 内は職員外

(5) その他

① レファレンス

内容	令和 6 年度				令和 5 年度			
	来館	電話	メール等	計	来館	電話	メール等	計
宇宙	9	1	0	10	18	4	0	22
惑星・太陽系	7	0	0	7	22	3	0	25
太陽	6	1	0	7	7	2	0	9
観察	16	7	0	23	2	0	0	2
プラネタリウム	16	0	0	16	5	5	0	10
天文その他	2	3	0	5	5	5	0	10
植物	16	3	1	20	31	0	0	31
昆虫	7	0	0	7	7	0	1	8
魚類	0	0	0	0	0	0	0	0
両生・爬虫類	1	1	0	2	3	1	0	4
鳥類	10	3	0	13	6	2	0	8
哺乳類	2	0	0	2	0	0	0	0
地学	13	0	0	13	12	0	0	12
科学	0	0	0	0	0	0	0	0
自然科学その他	4	0	0	4	8	0	0	8
計	105	19	0	124	126	22	1	149

② 新聞記事を含む普及的著作

高中健一郎, 2024a. 神奈川新聞 生田緑地春夏秋冬 238. 「ハナショウブ」(令和 6 年 5 月 21 日付) .
有本佐登美, 2024. 神奈川新聞 生田緑地春夏秋冬 244. 「奥の池」(令和 6 年 8 月 20 日付) .
高中健一郎, 2024b. 神奈川新聞 生田緑地春夏秋冬 250. 「秋の気配」(令和 6 年 11 月 19 日付) .
菅松紗良, 2025. 神奈川新聞 生田緑地春夏秋冬 256. 「八重寒紅」(令和 7 年 2 月 18 日付) .

6 ネットワーク事業

(1) 展示・企画

① 「かわさきの環境・100 年

ー川崎の発展と環境の歴史を振り返り未来を考える企画展ー

川崎市環境局地域環境共創課と連携して、川崎市が所蔵している写真や映像などからかわさきの環境歴史を振り返り未来に向けた行動を考えるきっかけを作る企画展「かわさきの環境・100 年」を科学館 2 階学習室にて開催した。

期 間：7 月 27 日（土）～8 月 25 日（日）

会 場：科学館 2 階学習室

観 覧 料：無料

観覧者数：7,190 名



② FIELD MUSEUM展：親子で楽しく学べるカガクおもちゃ

専修大学ネットワーク情報学部 2 年コンテンツデザインプログラムを専攻する学生たちが、学童保育施設との連携にもとづきデザインした体験型教材について、13 のブースによるワークショップ形式で開催した。会場を学習室と科学館外周に広げ、参加者に様々な科学おもちゃの体験機会を提供した。

開 催 日： 令和 7 年 1 月 19 日（日）

展示場所： 自然学習棟 2 階学習室・実験室及び科学館外周
(参加自由 無料)

参加人数： 250 名



③ 「メキシコデー」

メキシコ大使館と連携し、金星太陽面通過観測 150 周年を記念し、メキシコの星の解説を行うプラネタリウム特別投影、メキシコ文化を体験するワークショップを開催した。

開 催 日：12 月 8 日（土）

(ア) メキシコ文化体験ワークショップ

会 場：科学館 2 階学習室

参 加 費：無料

参加者数：90 名（3 回開催）

(イ) メキシコ・トレオン市プラネタリウムスタッフのトークショー

会 場：科学館プラネタリウム

参 加 費：無料

参加者数：200 名

(2) 調査研究・収集保存

① 川崎市域の生物調査

「特定非営利活動法人かわさき自然調査団」と協働で行ったこれまでの調査の結果をまとめ、「川崎市より初めて記録されたコケシノブ科植物と生育地のシダ植物相」、及び「川崎市生田緑地及びその周辺の鳥類調査」を紀要第 35 号で公表した。また、昨年度作製したカメムシ目とバッタ目の標本について、同定内容に誤りがないか、相模原市立博物館の昆虫を専門とする学芸員に確認を依頼し、資料の整理を進めた。

(3) 学習支援

① 職場体験・職業インタビュー

中学校等の依頼に基づき、博物館業務の解説、業務の一部を体験学習させる職場体験を行った。職場体験に参加した中高生による展示紹介のポップ作り（写真右）を実施し、学校支援の取組を来館者へ発信した。



担当職員：清水史音 内藤武 服部隆博

実施日	実施校	実施形態	参加人数
5月30日（木）	川崎市立菅中学校	職場体験	4
7月4日（木）	川崎市立日吉中学校	職場体験	3
9月10日（火）	川崎市立西高津中学校	職場体験	5
10月3日（木）	川崎市立菅生中学校	職場体験	6
11月13日（水）	川崎市立中野島中学校	職場体験	5
11月14日（木）	川崎市立西生田中学校	職場体験	4
11月19日（火）	川崎市立生田中学校	職場体験	3
11月20日（水）	川崎市立西中原中学校	職場体験	6
12月3日（火）	川崎市立川中島中学校	職場体験	6
12月5日（木）	川崎市立向丘中学校	職場体験	2
12月11日（水）	川崎市立犬蔵中学校	職場体験	4
1月22日（水）	川崎市立はるひ野中学校	職場体験	4
1月23日（木）	川崎市立高津中学校	職場体験	3
1月24日（金）	川崎市立白鳥中学校	職場体験	6
2月6日（木）	川崎市立南菅中学校	職場体験	3
15回実施 合計			64

② 中学校連合文化祭開催への協力

川崎市立中学校連合文化祭実行委員会の依頼に基づき、県理科作品展の優秀作品及び日本学生科学賞出品の中学生による研究発表会に参加し、北部中学校の会場として協力した。

開催日：令和6年10月23日（水）

場所：自然学習棟2階学習室・プラネタリウムドーム

参加者：114名

（宮前区、多摩区、麻生区の市立中学校生徒95名・教員19名）

主催：川崎市立中学校連合文化祭実行委員会（理科部門）

担当職員：清水史音 村上ひろ子



③ 教員研修会

市内外の小中学校及び理科研究会などの依頼により実施した。

担当職員：高中健一郎 清水史音 齋藤紫保 服部隆博 津田由美子

開催日	内容	対象	参加人数
7月24日（水）	臨地・天体観測研修	川崎市総合教育センター主催教員研修	41
7月25日（木）	地層学習研修	川崎市立殿町小学校	3
8月4日（日）	地層学習研修	保善高等学校	1
8月7日（水）	地層学習研修	川崎市立百合丘小学校	5
8月28日（水）	地層学習研修	川崎市立井田小学校	4
9月5日（木）	林学習研修	横浜市立黒須田小学校	4
9月28日（土）	天体観測研修	横浜国立大学主催教員CST養成プログラム	13
10月17日（木）	地層学習研修	東海大学付属望星高等学校	2
11月20日（水）	科学館研修	全市教頭会研修（下見）	2
12月12日（木）	科学館研修	全市教頭会研修	15
12月25日（水）	地層学習研修	三田国際学園中学校	2
計11回 10校・団体 合計			92

④ 博物館実習

大学からの依頼により、学芸員実習（博物館実務実習）を実施した。

担当職員 弘田澄人 高中健一郎 清水史音 内藤武

受入日	大学名	参加人数
8月20日（火）～30日（金）	駒澤大学、東京工芸大学、東京都市大学、専修大学、青山学院大学、東京農業大学、日本大学	7

（４）地域振興・生田緑地内

① 川崎市立多摩図書館との連携事業

「物語でめぐる星の世界 その9 ～七夕の夜に～」

多摩図書館との連携により、プラネタリウムにおいて星空投影と合わせた、読み聞かせ事業を行った。

開催日： 令和6年7月6日（土）

参加者： 154名

主催： たまく絵本の会、多摩図書館、科学館

担当職員： 村上ひろ子

② 多摩区民祭

例年10月に生田緑地で開催される多摩区民祭（主催：多摩区役所）の一行事として、プラネタリウムにおいて「季節の星空」と題する30分間の投影を、かわさきプラネタリウム同好会の協力により実施した。

開催日： 令和6年10月19日（土）

投影回数： 4回



③ 生田緑地お月見フェスタ

指定管理者の主催により、例年秋に生田緑地及び緑地内各施設を会場に開催。当館でも展示やワークショップ等の特別行事を実施し、連携・協力している。昨年度から「お月見フェスタ」として開催し、今年度は9月14日に11時から20時まで開催した。当館においては、お月見プラネタリウムとして、中秋の名月について子どもから大人まで観覧いただける特別投影を実施した。また、民家園の学芸員と当館学芸員が合同で、民家園でのお月見トーク（昼）を実施、ステージイベントでも当館学芸員がお月見トーク（夕）を行った。

④ 日本民家園との連携事業「七夕体験」「お月見デー」の実施

「七夕体験」

民家園では年中行事として七夕飾りを古民家に展示し、科学館では子ども向け番組として「七夕ものがたり」を投影した。両日のプラネタリウム観覧者全員にオリジナル短冊を配布した。民家園に短冊を持参すると七夕飾りに参加・体験することができ、ミニ笹のプレゼントも行われた。

開催日	内容	参加人数
7月6日（土）、7日（日） （4回投影）	子ども向け投影「七夕ものがたり」	621

「お月見デー」

民家園では、お月見飾りの展示と両施設職員による屋外での「お月見トーク」を実施し、科学館ではお月見プラネタリウムを実施した。民家園と科学館共同で動画「お月見を楽しもう！」を制作して両施設のホームページ等で公開した。

開催日	内容	参加人数
9月14日（土）	お月見トーク	約50 ※自由参加
	お月見プラネタリウム	200



科学館に飾られた七夕飾り

⑤ 川崎天文同好会市民天文講演会

川崎天文同好会共催の天文講演会を、科学館学習室を会場に開催した。

開催日： 令和6年5月26日（日）

演題及び講師：「日本書紀にみる日本天文学のはじまり」 谷川清隆氏（国立天文台）

参加者： 29人

⑥ 宮前市民館「夏休みこどもあそびランド」

宮前市民館で開催されたイベントで移動式プラネタリウムの投影を実施した。

開催日： 令和6年8月17日（土）、18日（日） ※17日は天候不良のため中止

参加者： 130人

⑦ 高津市民館 平和・人権・男女平等推進学習「オソレを追求してみよう」

高津市民館が開催する全5回の講座のうち1回を科学館で実施し、「自然への畏敬と科学の発展」をテーマにプラネタリウムでハワイの星空の投影とフラの実演を行った。

開催日： 令和6年10月13日（日）

参加者： 48人

⑧ 宮前市民館菅生分館「児童室であそぼうDay」

宮前市民館菅生分館での児童室開放において移動式プラネタリウムの投影を実施した。

開催日： 令和6年11月10日（日）

参加者： 23人

⑨ 高津市民館 シニアの社会参加支援事業「市民科学（シチズンサイエンス）に参加しよう」

高津市民館が開催する全5回の講座のうち1回を科学館で実施し、「星空調査を通じて身近な市民科学について知る」をテーマに講義とプラネタリウムの見学を行った。

開催日： 令和6年12月4日（水）

参加者： 20人

⑩ ノクティプラザ星空観望会

高津区溝口の商業施設ノクティプラザ2屋上広場で観望会を実施した。

開催日： 令和7年1月13日（月・祝）

参加者： 100人

（5）生田緑地内施設及び指定管理者との広報活動の推進、各施設の回遊性の向上

① 夏休み生田緑地スタンプラリー

生田緑地内の回遊性向上・各施設の利用促進等を目的に、緑地内3館、藤子・F・不二雄ミュージアム、多摩区行政サービスコーナーを会場に指定管理者との連携により、例年夏休み期間中に実施している。

② 生田緑地関係者による連携・協力

生田緑地内の回遊性向上・各施設の利用を促進するため、緑地内3館、生田緑地整備事務所の市職員、指定管理者職員により広報会議、全体会議（毎月）等を定期的に行い、各施設の実施事業の情報共有、「もりのにじ」等の3館＋生田緑地の広報紙の刊行、生田緑地ポスターの作成等を行っている。

（6）博物館連携

神奈川県博物館協会の幹事館として、合同部会へ参加し、協会が開催する研修会の計画、協会の70周年事業に携わるとともに、研修会当日の運営に協力した。

7 広報活動

科学館だより、プラネタリウムポスター等広報物の配布拡大、館ホームページ、SNS の活用による情報発信強化に取り組むとともに、報道機関への積極的な情報提供を行いながら新聞、雑誌、テレビ等様々なメディアにおける露出を高め、施設の存在や取組の周知促進を図った。

(1) ホームページアクセス数等

	閲覧等実績
ホームページ	498,384 (アクセス数)
X	5,756 (フォロワー数)
Facebook	46,709 (投稿リーチ数)

(2) 外部メディアにおける報道・掲載数

受入日	掲載数等
新聞	23
テレビ・ラジオ	18
市政だより	12
雑誌	5
その他 (web など)	136

8 他施設交流

日本民家園、岡本太郎美術館、藤子・F・不二雄ミュージアムの半券所持者に対するプラネタリウム観覧料の割引適用等を実施した。この他、緑地内施設に所属する市職員、指定管理者職員による全体会議、広報担当者会議等に参加し、業務に関する情報交換、意見交換等を行った。

第3章 資料

1 刊行物

刊行物名	部数
科学館だより（A3両面・隔月刊）	38,500

2 利用案内

開館時間

午前9時30分～午後5時

休館日

毎週月曜日（祝日の場合は開館）

祝日の翌日（土曜・日曜の場合は開館）

年末年始（12月29日～1月3日）

プラネタリウム一般投影観覧料

個人	一般	400 円
	高校生・大学生	200 円
団体	一般	320 円
	高校生・大学生	160 円
中学生以下		無料

ただし「身体障害者手帳」、本市発行の「福寿手帳」等を提示した方等は無料

プラネタリウム投影開始時刻（令和6年度実績）

	1 回目	2 回目	3 回目	4 回目
土・日・祝日	10:30	12:00	13:30	15:00
	フュージョン	一般向け	子ども向け	一般向け
春夏冬休み期間中の平日	子ども向け※	一般向け	子ども向け	一般向け
火、木、金曜日	学校向け学習投影 (一般観覧不可)			15:00
				一般向け
水曜日、第1木曜日	学校向け学習投影 (一般観覧不可)		13:30	15:00
			フュージョン	一般向け

※令和7年3月24日（月）～31日（月）はフュージョン

川崎市青少年科学館年報
第 43 号 2024 年度（令和 6 年度）

2025 年（令和 7 年） 10 月発行

発行 川崎市青少年科学館（かわさき宙と緑の科学館）
所在地 〒214-0032 川崎市多摩区柵形 7-1-2
T E L 044-922-4731
F A X 044-934-8659
H P <https://www.nature-kawasaki.jp/>



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市